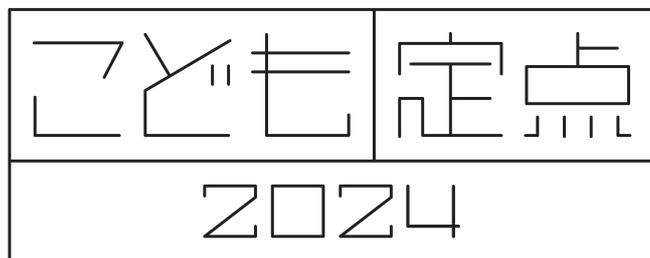


KODOMO TEITEN



博報堂教育財団

こども研究所

## はじめに

中長期的な子どもの変化をみるために2023年にスタートした、「こども定点」の2回目の結果がまとまりました。本調査では子どもを“体験を通して成長する主体的な存在”ととらえ、ふだん何をしているかなどを訊ねる「体験」を中心に、体験とともに生まれる「人との関わり」、体験を通して形成される「価値観」や「自己認識」、そして自分と自分の置かれている環境について総合的にどう感じているのかをたずねる「総合評価」を聴取しています。今回、蓋を開けてみると、71の「体験」項目をはじめとして、大多数の項目において、対象者全体ではスコアが昨年とほとんど変わらない結果となりました。

そこで今回は、昨年の「小中比較」「男女比較」という視点に加えて、「学年変化」に着目し、調査対象である小学4年生から中学3年生のスコアの変化を見てみました。小学生高学年から中学生はちょうど思春期にあたり、身体と心が著しく変化する年代です。小学校から中学校に上がるとともに学校環境や生活のリズムも変わり、接する人も変化します。近年では小学生のスマートフォン保有率も上がっていますが、中学生になってスマホデビューする子どもも多く、スマホの保有をきっかけに、遊びや時間の使い方が変わる様子も見られます。そのような6年の間に高くなったり、低くなったりするスコアの裏側にある、子どもたちの行動や意識の変化をとらえるべく、分析を進めました。

この冊子を手にとっていただいた皆様が身近な子どもたちを見る中で感じられる「変化」と、調査スコアにみられる「変化」を比べながら、あらためて子どもの成長とは何か、に想いを馳せていただければ幸いです。

公益財団法人 博報堂教育財団

常務理事 中馬 淳

### 博報堂教育財団 こども研究所

博報堂教育財団こども研究所は、「調査研究事業」の一環で、2017年に設立されました。独自の調査や実験的な取り組みによって子どもの姿をありのままにとらえ、子どもたちの可能性について新たな発見をし、それを社会と共有することで、子どもに対する見方やイメージの枠を広げていくことを目指しています。

こども研究所ホームページでは、調査研究の結果を広く公開しています。  
<https://kodomoken.hakuhodofoundation.or.jp/>

### 公益財団法人 博報堂教育財団

博報堂教育財団は、児童に対する国語教育と視覚・聴覚障がい者に対する教育を助成し、あわせてその活動に関する調査研究を行うことで、健全な人間形成に寄与することを目的に、1970年に財団法人博報児童教育振興会として誕生いたしました。その後、2011年に公益認定を受け、2020年に現在の名称に変更しました。

設立から50年以上を経た今日では、「子ども・ことば・教育」を活動領域にとらえ、設立以来の事業である優れた教育実践活動を顕彰する「博報賞」をはじめ「児童教育実践についての研究助成」「教職育成奨学金」「海外の子どもたちの日本語教育支援」「世界の子どもたちとの日本語交流」「社会啓発事業」さらに「調査研究事業(こども研究所)」などの活動を行っています。

## 目次

はじめに	2
目次	4
調査設計	5
回答者プロフィール	6

### 質問分野別に見る

体験	ふだんしていること	8
	これからしたいこと	10
	●コラム01〈ふだんしていること〉学年変化・小中ランキング	12
	●コラム02〈これからしたいこと〉学年変化・男女比較	13
	よくする趣味や遊び	14
	している習いごと・習いごとの好き嫌い	16
	よくするスポーツ	17
	この1年でした年中行事	18
	●コラム03〈この1年でした年中行事〉男女比較	19
	●コラム04〈この1年でした年中行事〉小中比較	21
人との関わり	ふだん接している人	20
	●コラム05〈好きな人〉小中比較	22
	好きな人	22
	●コラム06〈好きな人〉小中比較	23
	参考にする考えや意見	24
価値観	まわりの人との関係性	26
	一員、なかまと感ずるもの	28
	●コラム07〈一員、なかまと感ずるもの〉小中ランキング	29
	大切に思ふもの	30
	●コラム08〈大切に思ふもの〉小中比較	31
	増やしたい時間	32
	●コラム09〈増やしたい時間〉小中×男女ランキング	33
	●コラム10〈増やしたい時間〉小中比較	33
	●コラム11〈増やしたい時間〉小中×男女比較	33
	●コラム12〈増やしたい時間〉小中比較	33
自己認識	いまの自分	34
	なりたい自分	36
	●コラム13〈いまの自分〉小中比較	37
総合評価	自己評価	38
	●コラム14〈自己評価〉小中比較	39
総合評価	自分満足度・生活満足度・しあわせ度	40

### 学年×性別で見るとMax項目・Min項目一覧

小学生男子	42
小学生女子	43
中学生男子	44
中学生女子	45
こども定点2024 調査項目リスト	46

## 調査設計

調査目的…………… 子どもの体験や体験を通して形成される価値観、自己認識などを時系列で把握する。同じ条件の対象者に対し同じ質問で継続的に実施することで、データを蓄積し、中長期的な子どもの変化をみることを目指している。

調査手法…………… インターネット調査

調査エリア…………… 全国

調査対象者…………… 小学4年生～中学3年生の男女：2,400人

割付…………… 1学年あたり男子・女子 各200人×6学年

(人)

学年	性別		計
	男子	女子	
小学4年生	200	200	400
小学5年生	200	200	400
小学6年生	200	200	400
中学1年生	200	200	400
中学2年生	200	200	400
中学3年生	200	200	400
合計	1,200	1,200	2,400

※子どもの保護者2,400人(1学年あたり父親・母親 各200人×6学年)にも、兄弟構成や子どもが通っている学校種別、子どもと一緒に過ごす時間などの属性項目を聴取している。

調査時期…………… 2024年9月13日～10月8日

(2023年調査 2023年9月15日～10月10日)

企画・分析…………… 公益財団法人 博報堂教育財団 こども研究所

実施・集計…………… QO 株式会社

調査パネル…………… 株式会社 マクロミル

## 回答者プロフィール

### ◎ 子ども

#### 兄弟人数

(%)

	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上
全体(2,400人)	23.7	51.5	19.9	3.8	0.9	0.2

#### 兄弟構成

(%)

	いちばん上	上と下に 兄弟がいる	いちばん下	ひとりっ子
全体(2,400人)	33.8	7.5	35.0	23.7

#### 学校種別

(%)

	公立 小学校	私立 小学校	国立 小学校	公立 中学校	私立 中学校	国立 中学校	その他
全体(2,400人)	48.2	1.3	0.4	44.7	4.6	0.7	0.1

#### 学校のクラス数

(%)

	1クラス	2クラス	3クラス	4クラス 以上	複式 学級
全体(2,400人)	6.5	18.5	27.0	47.8	0.3

#### クラスの人数

(%)

	9人 以下	10～ 19人	20～ 29人	30～ 35人	36～ 39人	40人 以上
全体(2,400人)	1.1	3.5	23.3	49.4	17.9	4.8

#### 居住地

(%)

	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄
全体(2,400人)	4.3	5.2	33.0	20.8	18.2	5.5	2.7	10.4

#### 居住地の自治体規模

(%)

	大都市 (東京都区部、 政令指定都市)	中核市 (人口20万人 以上の市)	中都市 (人口10万人 以上20万人 未満の市)	小都市 (人口10万人 未満の市)	町村
全体(2,400人)	27.9	22.1	21.1	19.9	9.0

### ◎ 保護者

#### 年代

(%)

	20代	30代	40代	50代 以上
父親(1,200人)	0.1	12.6	58.6	28.6
母親(1,200人)	0.4	19.3	63.9	16.4

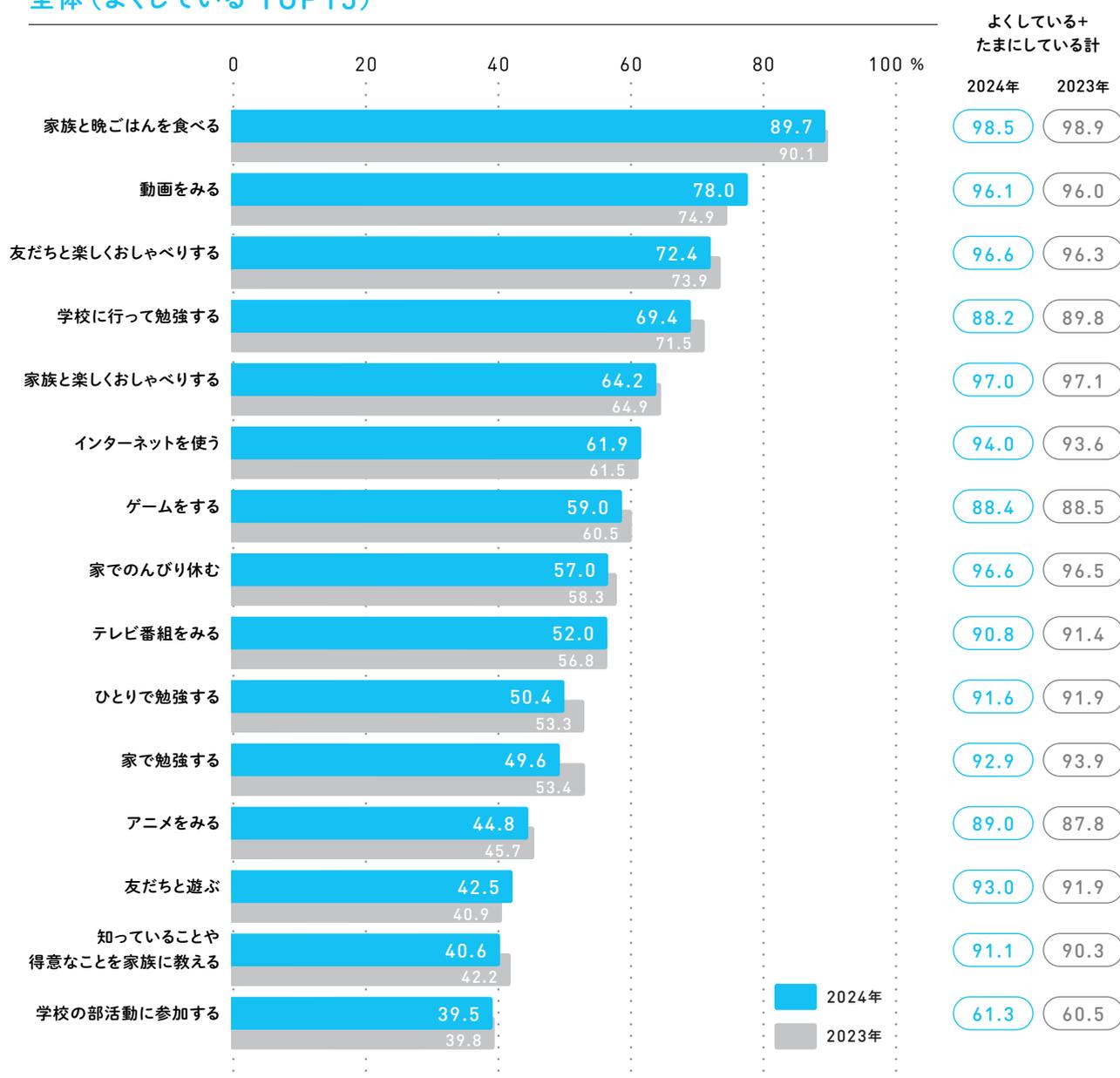


# おしゃべりより動画

- 1位は「家族と晩ごはんを食べる」。続いて「動画をみる」「友だちと楽しくおしゃべりする」。
- 全71項目中TOP15は、2023年調査と同じ項目が挙がる。
- 学年変化で、学年が上がるにつれてスコアが高くなる／低くなる項目をみると、「メッセージアプリ、チャットアプリを使う」「SNSをみる、投稿する」といったネット上での行動のスコアは高くなり、「公園に行く」「外で体を動かして遊ぶ」といったリアルな行動のスコアは低くなる。

Q. あなたはふだん、どんなことをしていますか。

## 全体（よくしている TOP15）



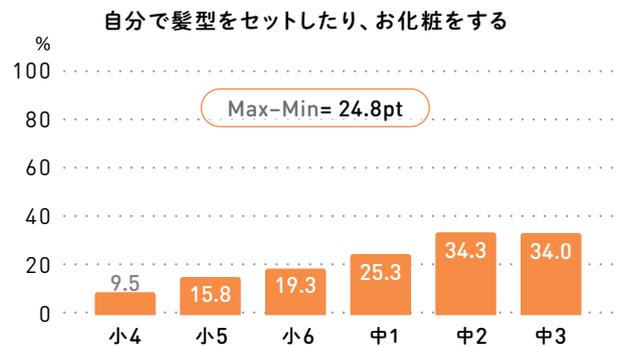
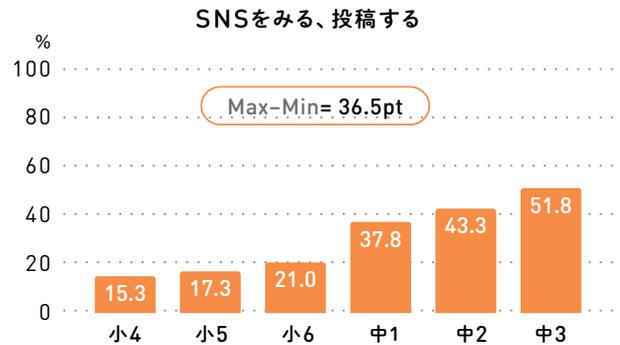
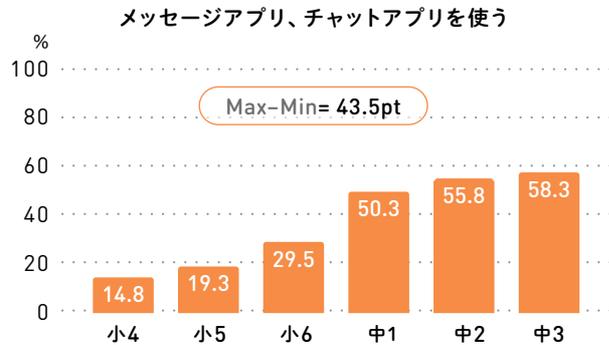
体験

人との  
関わり

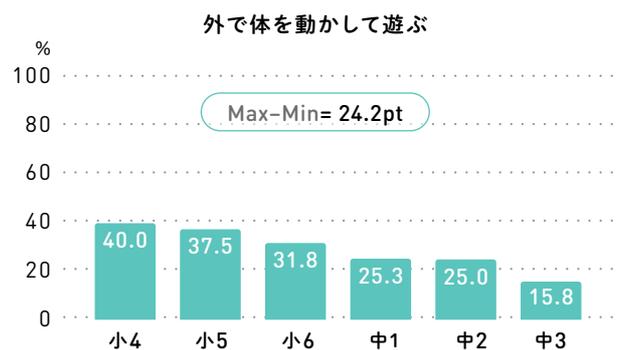
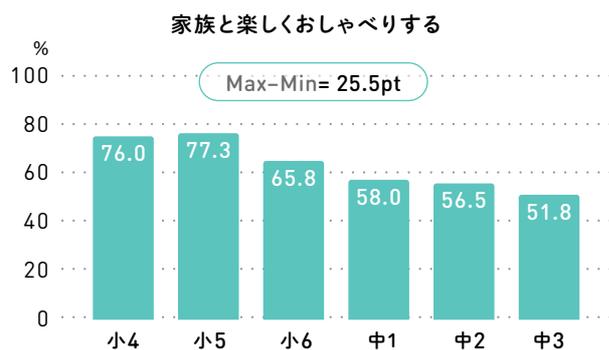
価値観

自己  
認識総合  
評価

## 学年変化・高くなる項目



## 学年変化・低くなる項目

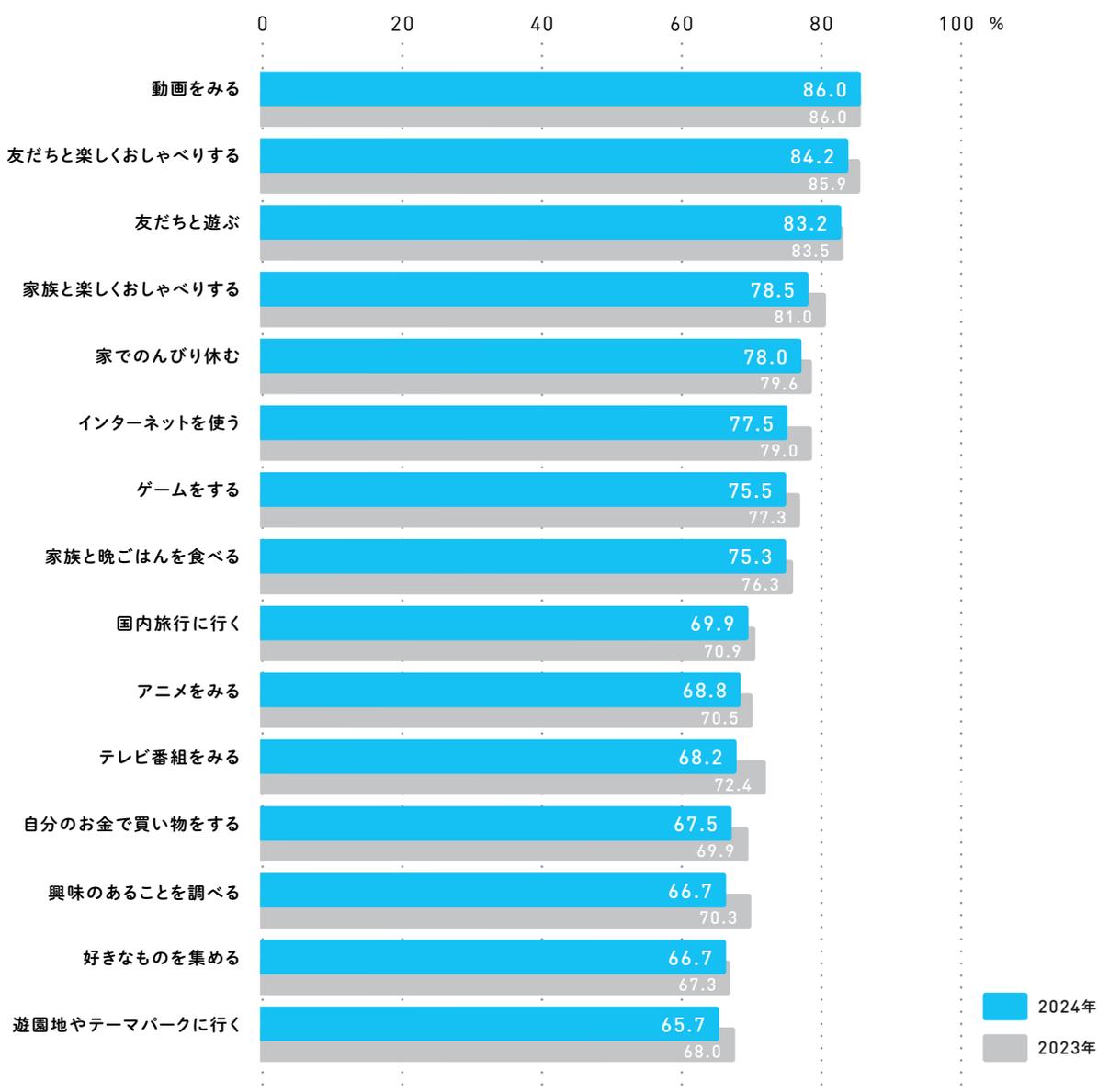


## 動画視聴と友だちづきあいは続けたい

- 「動画をみる」「友だちと楽しくおしゃべりする」「友だちと遊ぶ」が8割台の1位グループ。
- TOP15のうち、8位までは2023年調査と同じ順位。
- 学年変化を見ると、「子どもだけで、ファストフードやカフェ、ファミレスに行く」は高くなる一方、「家族と遊ぶ」「家族と勉強する」は低くなる。

Q. あなたが、これからしたいと思うのはどんなことですか。

### 全体 (TOP15)



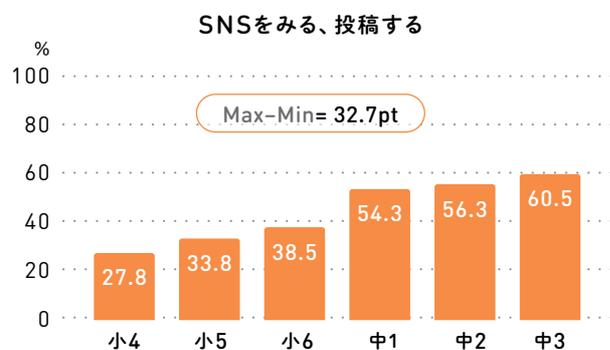
体験

人との  
関わり

価値観

自己  
認識総合  
評価

## 学年変化・高くなる項目



## 学年変化・低くなる項目



# だんだん遊ばなくなる

子どもたちにとって、「遊ぶ」とは何を意味するのでしょうか。〈ふだんしていること(よくしている)〉を見ると、「外で体を動かして遊ぶ」や「友だちと遊ぶ」、「家族と遊ぶ」など、小学生で高い、「遊ぶ」という言葉のある項目のスコアが、中学生にかけて軒並み低下しています。

では、「遊ぶ」代わりに何をしているのでしょうか。中学生で、勉強関連や部活動とともに上昇が目立つのは、前出

の通り「メッセージアプリ、チャットアプリを使う」や「SNSをみる、投稿する」などのデジタルコミュニケーションです。また、ランキングで見ると、「動画をみる」が上位にとどまるほか、「インターネットを使う」や「音楽をきく」などの項目が大きく上昇しています。単純に“遊ぶ”と表現できないような、デジタルでの活動やデジタル上での友だちとのやりとりに形を変えていることがうかがえます。

## ふだんしていること(よくしている)

### 全体



### 小中別 TOP15

小学生	中学生
家族と晩ごはんを食べる	1 家族と晩ごはんを食べる
動画をみる	2 動画をみる
友だちと楽しくおしゃべりする	3 インターネットを使う
学校に行って勉強する	4 友だちと楽しくおしゃべりする
家族と楽しくおしゃべりする	5 学校に行って勉強する
ゲームをする	6 部活動に参加する
テレビ番組をみる	7 家でのんびり休む
家でのんびり休む	8 家族と楽しくおしゃべりする
家で勉強する	9 メッセージアプリ、チャットアプリを使う
アニメをみる	10 ひとりで勉強する
友だちと遊ぶ	11 ゲームをする
インターネットを使う	12 音楽をきく
知っていることや得意なことを家族に教える	13 家で勉強する
ひとりで勉強する	14 テレビ番組をみる
好きなものを集める	15 SNSをみる、投稿する

小学生のみがランクインした項目  
中学生のみがランクインした項目

## 先行する女子、追いかける男子

〈これからしたいこと〉を見ると、「自分で髪型をセットしたり、お化粧をする」「自分で洋服を選ぶ、コーディネートする」といった身だしなみ行動で女子のスコアが一貫して高いのに対して、それを追いかけるように男子のスコアが学年が上がるにつれて高くなっています。また、「メッセージアプリ、チャットアプリを使う」「SNSをみる、投稿する」といったデジタル項目や、「コン

サートやライブをみに行く」「好きな人やグループを推す、応援する」といった項目も、男子のスコアがじわじわと高くなっていく様子が見て取れます。



### これからしたいこと

#### 男女別

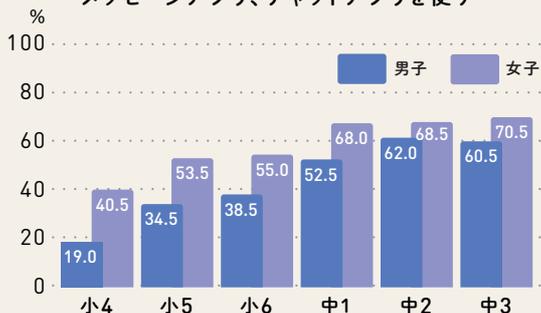
自分で髪型をセットしたり、お化粧をする



自分で洋服を選ぶ、コーディネートする



メッセージアプリ、チャットアプリを使う



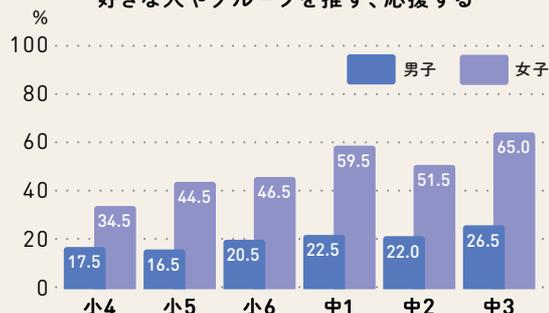
SNSをみる、投稿する



コンサートやライブをみに行く



好きな人やグループを推す、応援する

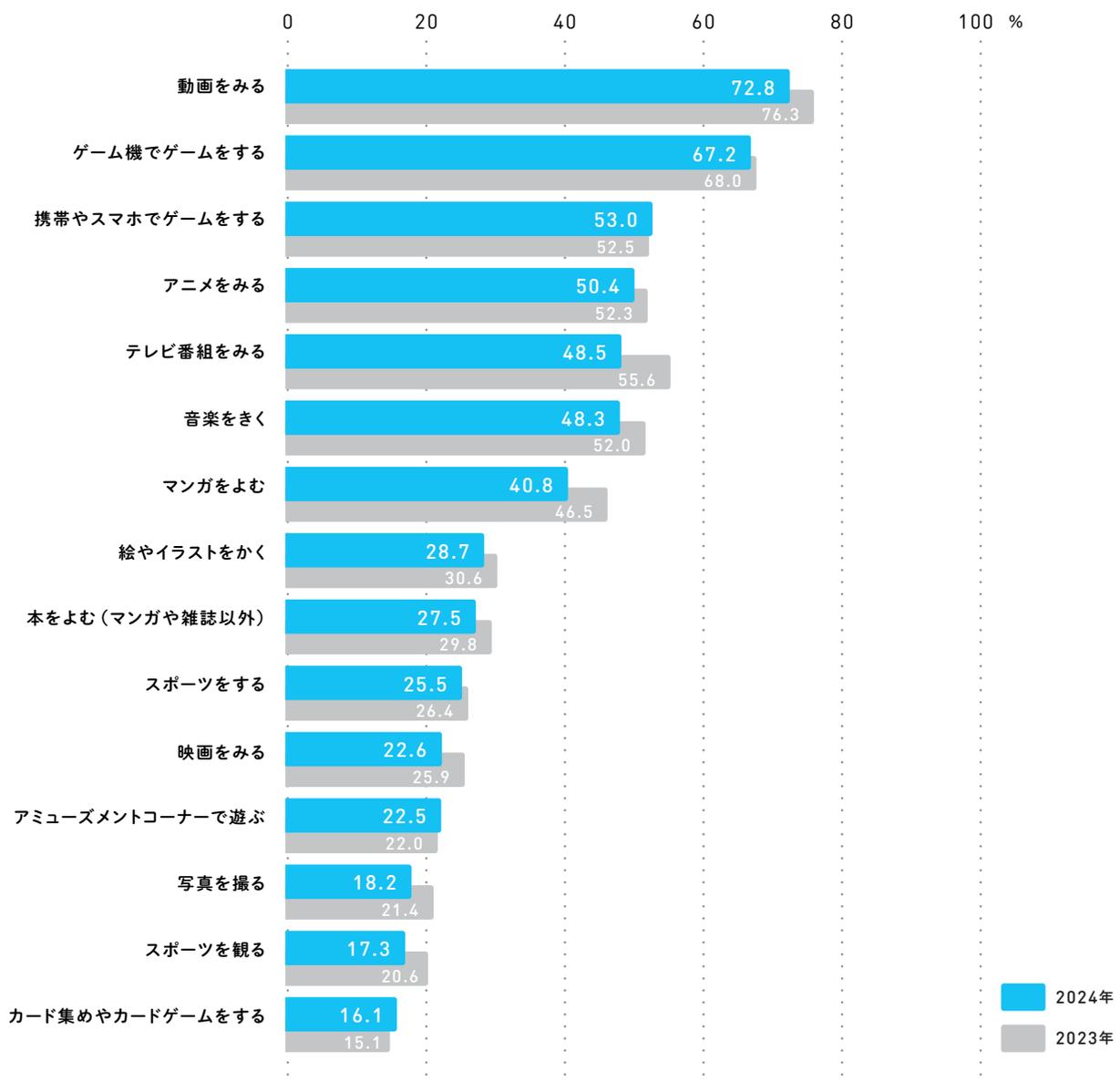


## ゲームより動画

- 「動画をみる」が1位で7割を超える。次いで、「ゲーム機でゲームをする」「携帯やスマホでゲームをする」といったゲーム関連や「アニメをみる」が上位。
- 「テレビ番組をみる」は前回調査より約7pt減。「マンガをよむ」は約6pt減。
- 学年変化を見ると、学年が上がるにつれてゲームをするデバイスがゲーム機からスマートフォンに移行していることがうかがえる。

Q. あなたが、学校の授業以外で、よくする趣味や遊びはどれですか。

### 全体 (TOP15)



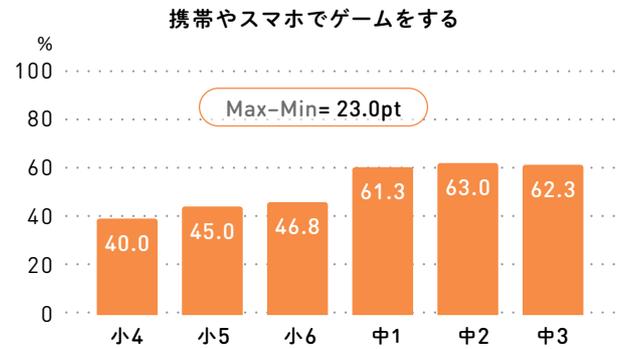
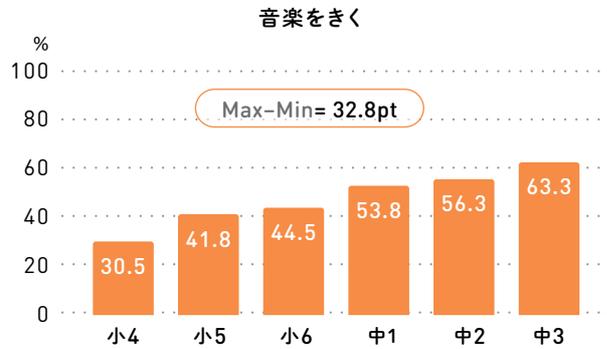
体験

人との  
関わり

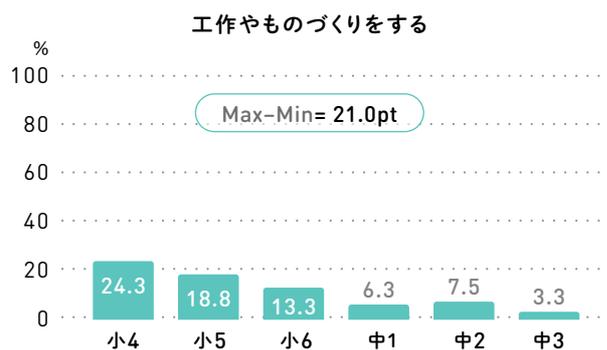
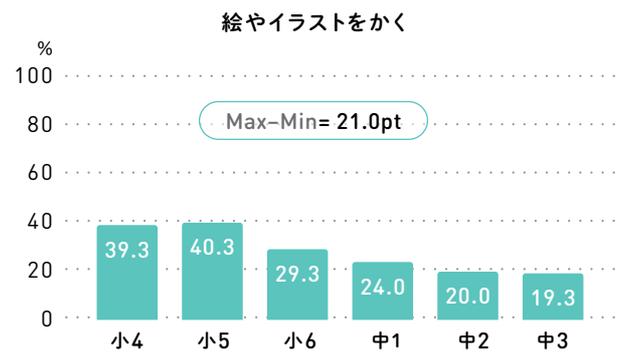
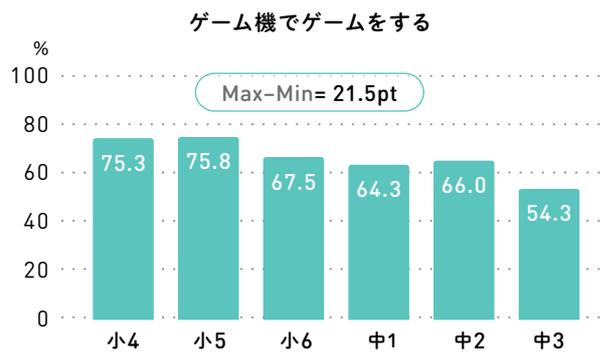
価値観

自己  
認識総合  
評価

## 学年変化・高くなる項目



## 学年変化・低くなる項目



# 「塾」が3割、「していない」も3割

- 「塾」が3割で突出。2位は「ピアノ・エレクトーン」だが、1位の「塾」とは16.8pt差。
- 「好き」を見ると、学習系の習いごとは低め。スポーツ系は「好き」のスコアが80%以上の習いごとが多いが、「武道」「水泳・スイミング」は70%台。

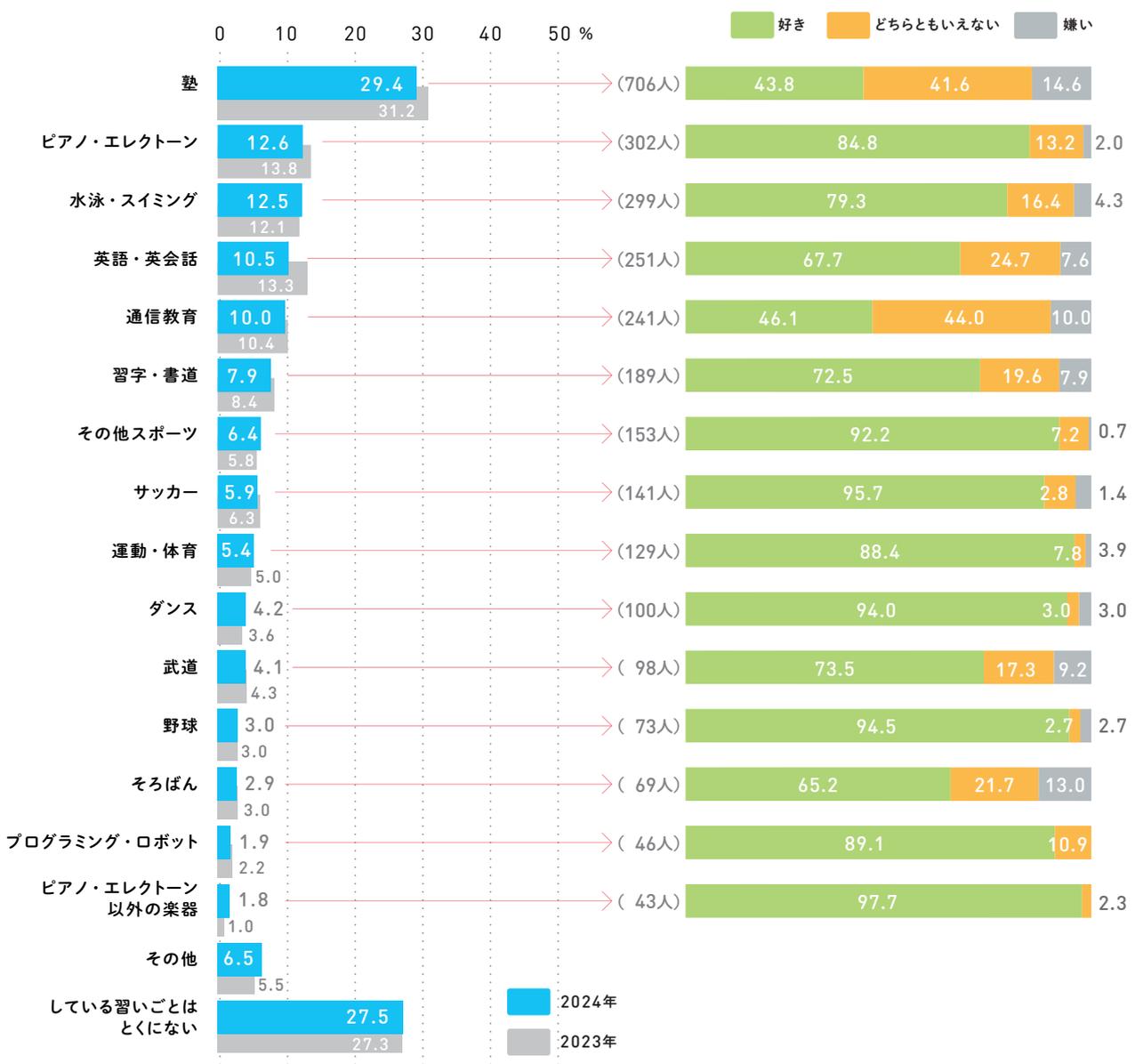
Q. あなたがしている習いごとはなんですか。その習いごとは好きですか。

全体 (TOP15)

10

好き嫌い

( )内はサンプル数

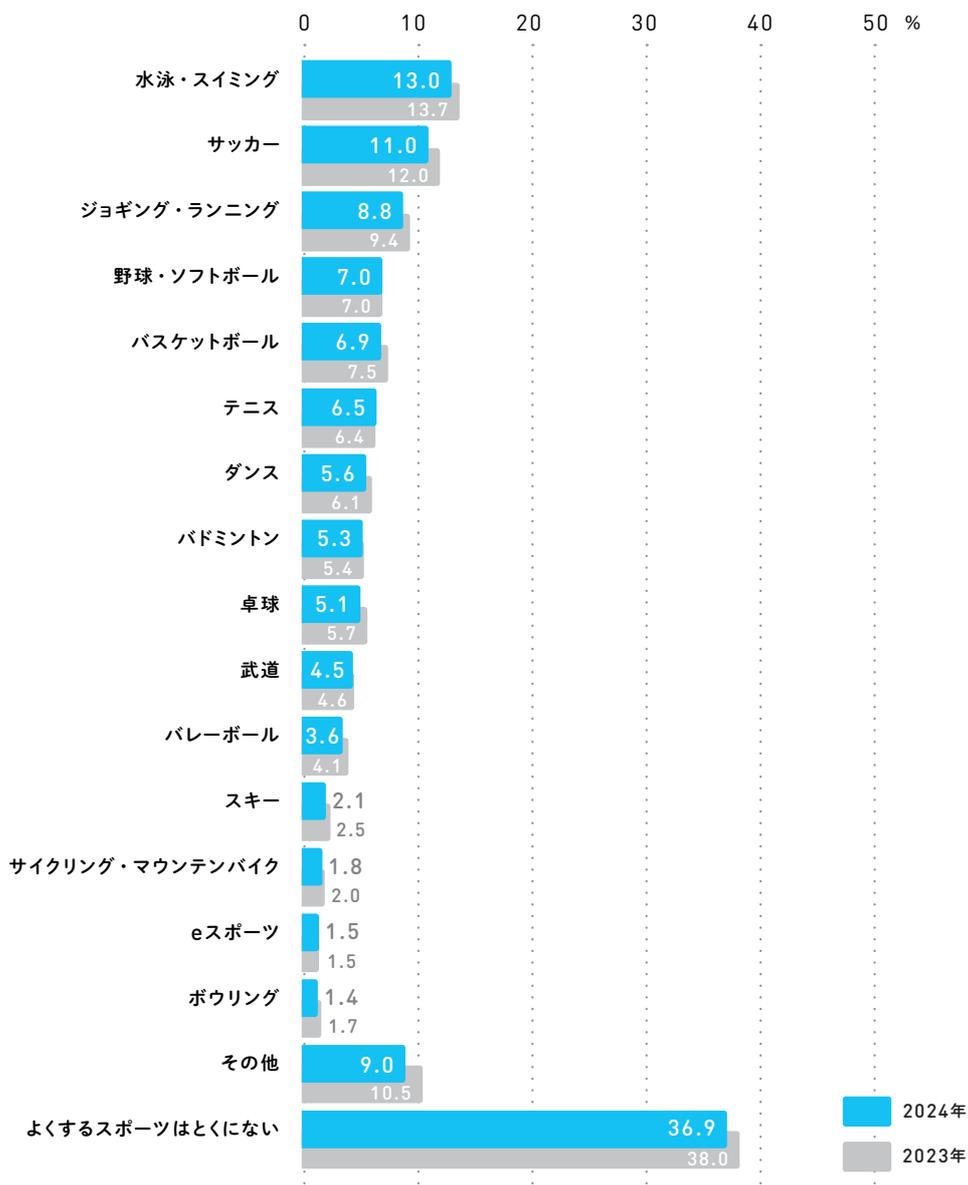


# 「とくにない」が4割弱

- 「よくするスポーツはとくにない」の回答が最も多い。
- 1位の「水泳・スイミング」でも13%と、全体的にスコアは低い。

Q. あなたが学校の授業以外で、よくするスポーツはどれですか。 ※部活動でやっていることもふくみます。

## 全体 (TOP15)

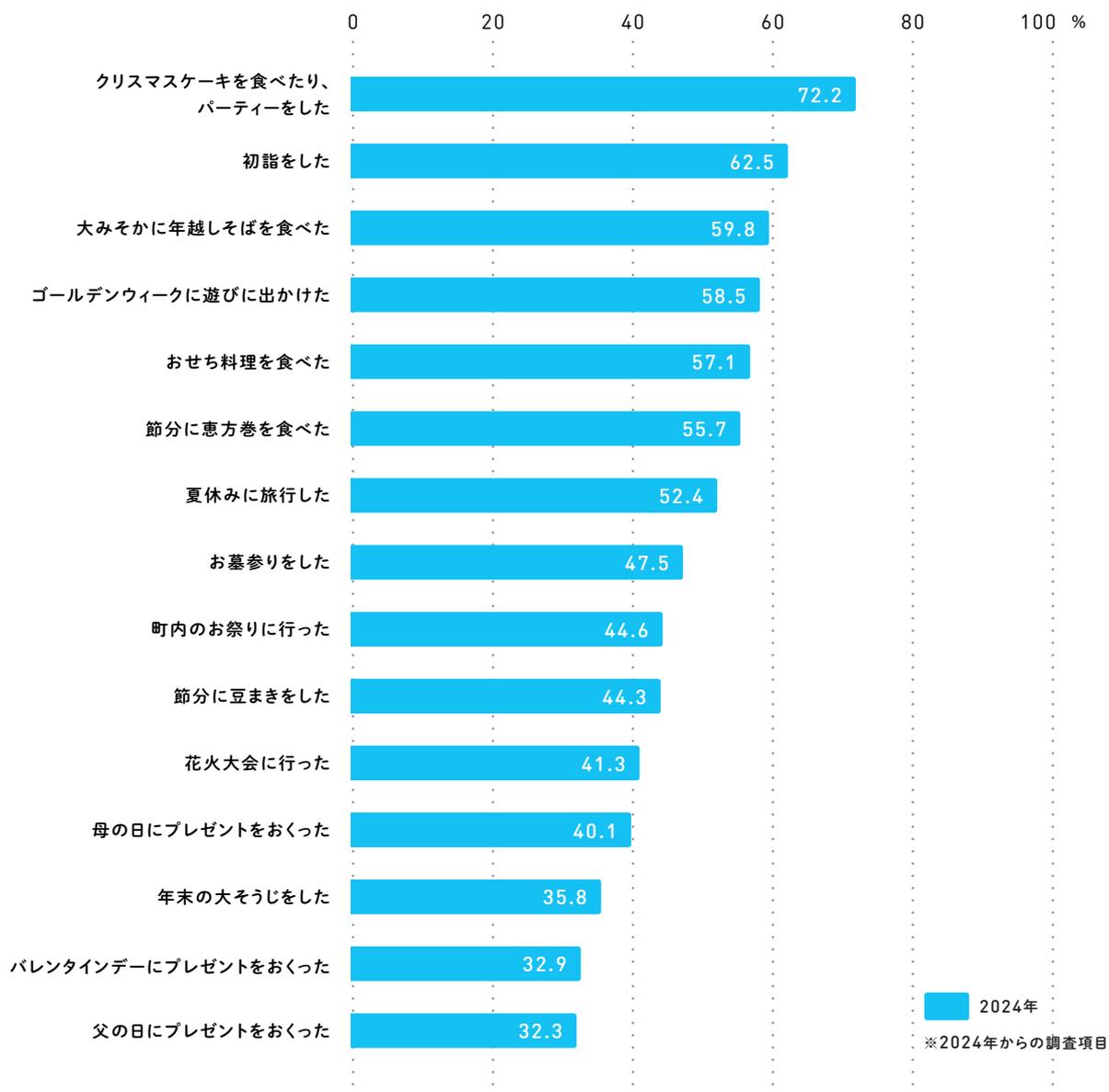


# 「クリスマス」が7割で1位

- クリスマス、初詣、大みそかといった、年末年始の行事が上位3位を占める。
- 節分は「豆まきをした」よりも「恵方巻を食べた」のスコアが高い。
- 学年変化で見ると、学年が上がるにつれてほとんどの項目で実施率が低くなる傾向にある。

Q. あなたがこの1年間にしたことがあるものをすべて選んでください。

## 全体 (TOP15)



体験

人との  
関わり

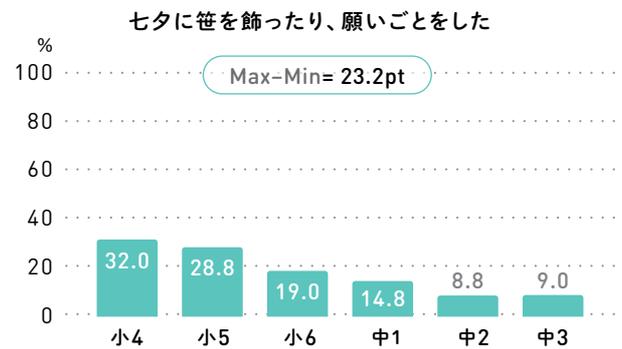
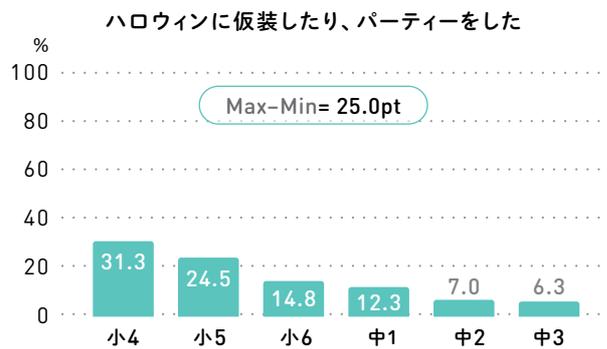
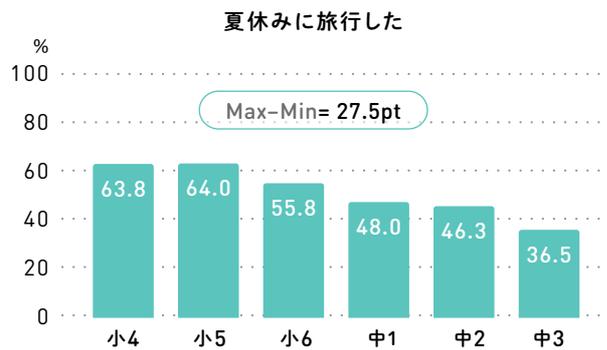
価値観

自己  
認識総合  
評価

## 学年変化・高くなる項目

該当なし

## 学年変化・低くなる項目



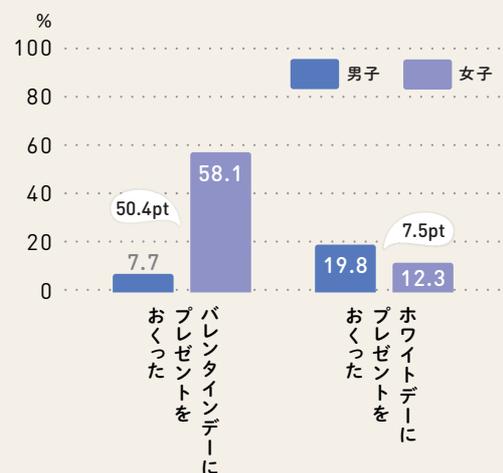
## Column 03

〈この1年でした年中行事〉男女比較

## 女子が楽しむ バレンタインデー



〈この1年でした年中行事〉でスコアに男女差がある項目はいくつかありますが、最も差が大きいのは「バレンタインデーにプレゼントをおくった」で、女子の実施率は6割。一方、一般に男性がお返しを贈る「ホワイトデーにプレゼントをおくった」で、男子の実施率は2割にとどまっています。近年のバレンタインデーは、「友チョコ」に見られるように、女子同士で楽しむ行事となっているのかもしれませんが。

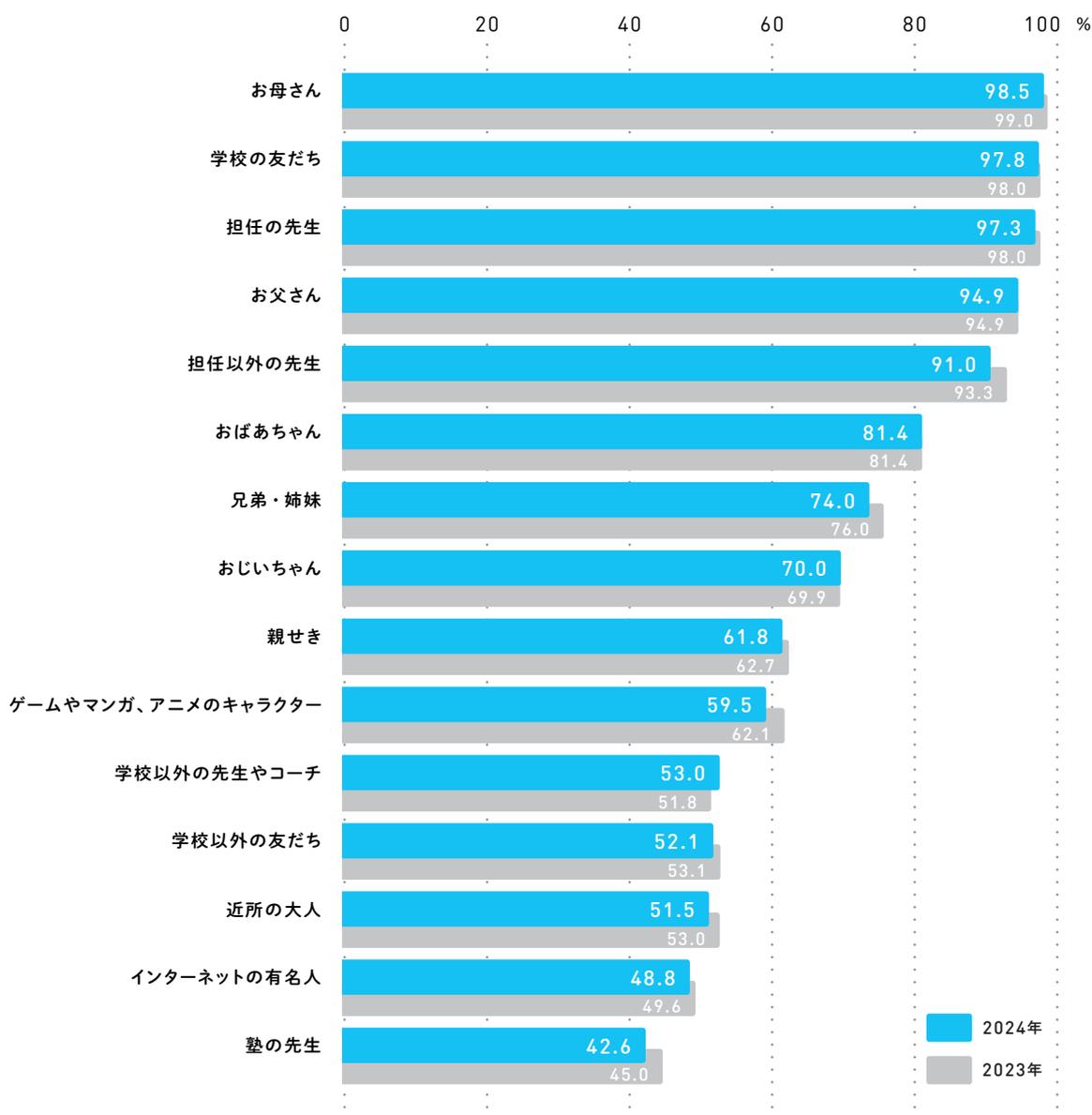


# 「お母さん」「学校の友だち」「担任の先生」 が1位グループ

- 4位「お父さん」、5位「担任以外の先生」までが9割超。
- 学年変化の低くなる項目では、「おじいちゃん」「おばあちゃん」が中2で大きく下がる。

Q. あなたはふだん、どんな人と接していますか。

## 全体 (TOP15)

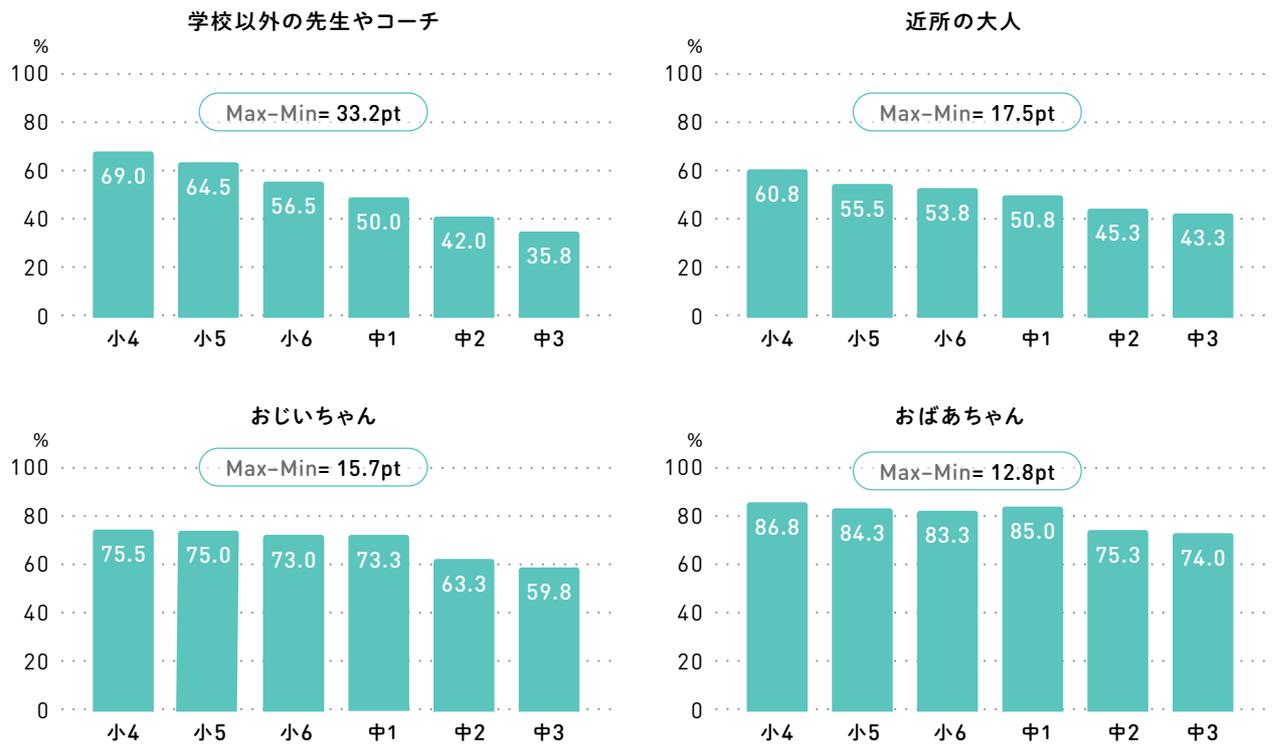




## 学年変化・高くなる項目

該当なし

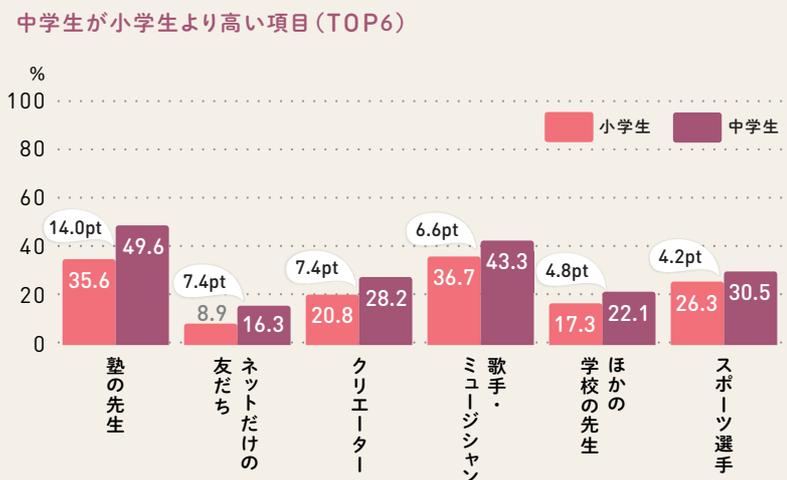
## 学年変化・低くなる項目



### Column 04 <ふだん接している人> 小中比較

## つながりの変化①

<ふだん接している人>で身近にいる人のスコアが低くなる一方、小学生から中学生にかけて、「塾の先生」「ほかの学校の先生」のほか、「歌手・ミュージシャン」などメディアやデジタルを通じた人との接触が高くなっています。

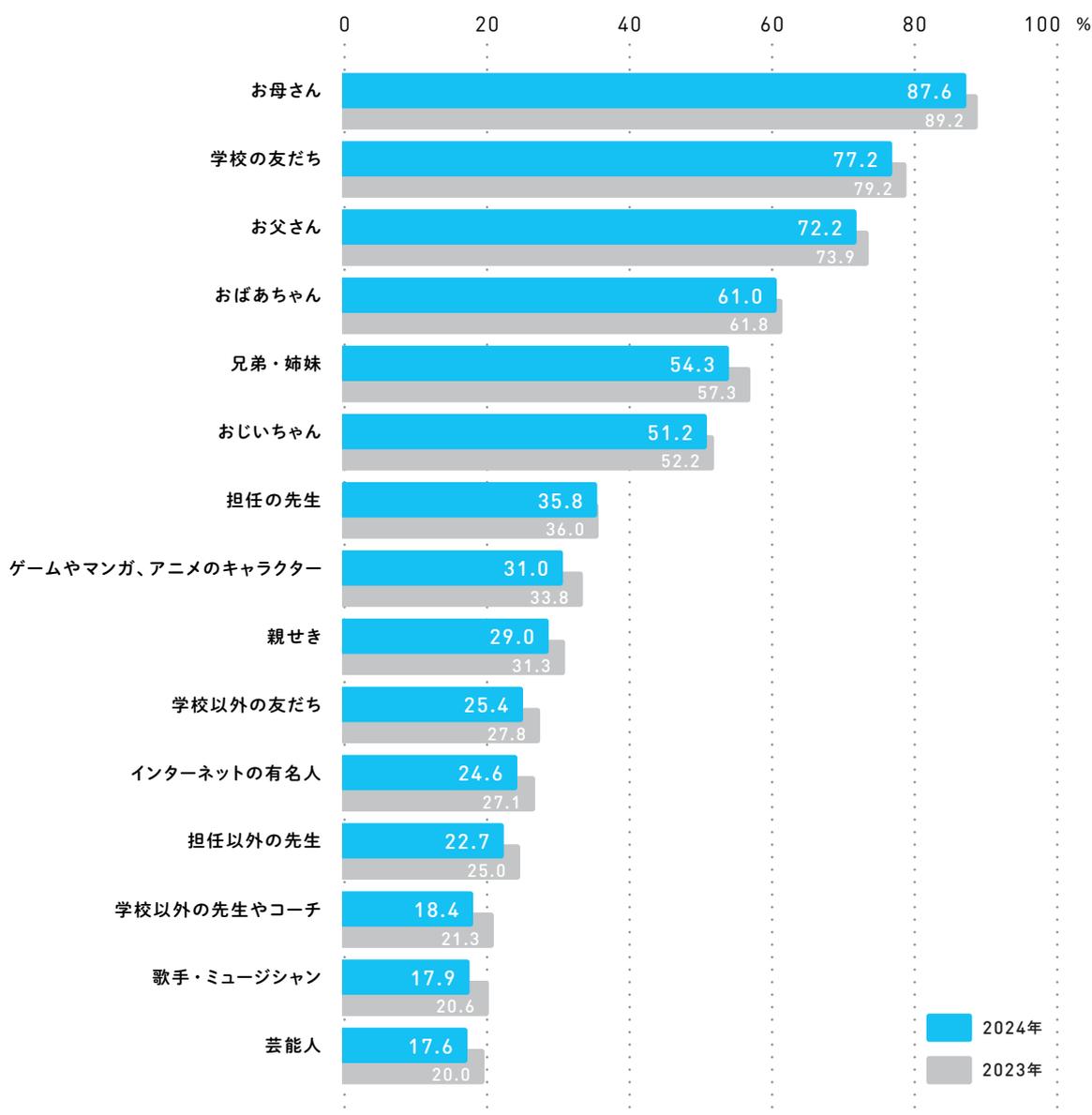


# 「お父さん」より「学校の友だち」

- トップは「お母さん」。2位以下は「学校の友だち」「お父さん」「おばあちゃん」「兄弟・姉妹」と続く。
- 学年変化では、学年が上がるにつれて身近にいる人のスコアが低くなる傾向。中でも「お父さん」「おじいちゃん」といった男系家族のスコアが低くなる。

Q. ふだん接している人の中で、あなたが好きな人はだれですか。

## 全体 (TOP15)

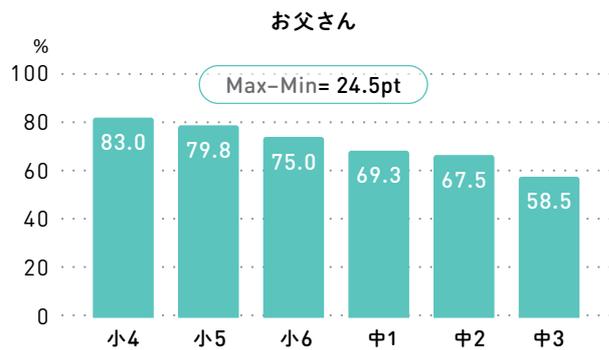


- 体験
- 人との関わり
- 価値観
- 自己認識
- 総合評価

## 学年変化・高くなる項目

該当なし

## 学年変化・低くなる項目



### Column 05

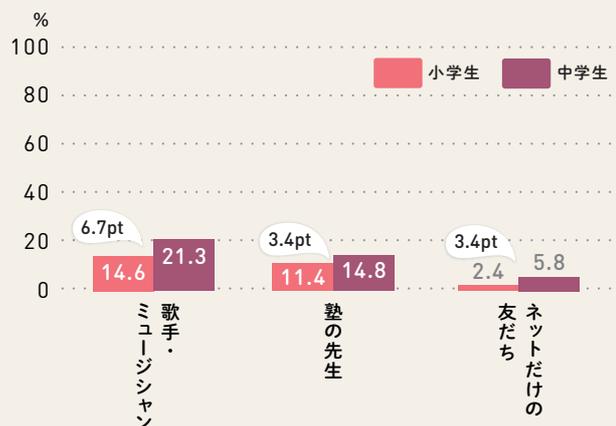
〈好きな人〉小中比較

## つながりの変化②

〈好きな人〉でも、〈ふだん接している人〉の小学生から中学生への変化と同様に、「塾の先生」や、スコアが低いものの、「歌手・ミュージシャン」などメディアやデジタルを通じた人のスコアが上がっています。



### 中学生が小学生より高い項目 (TOP3)

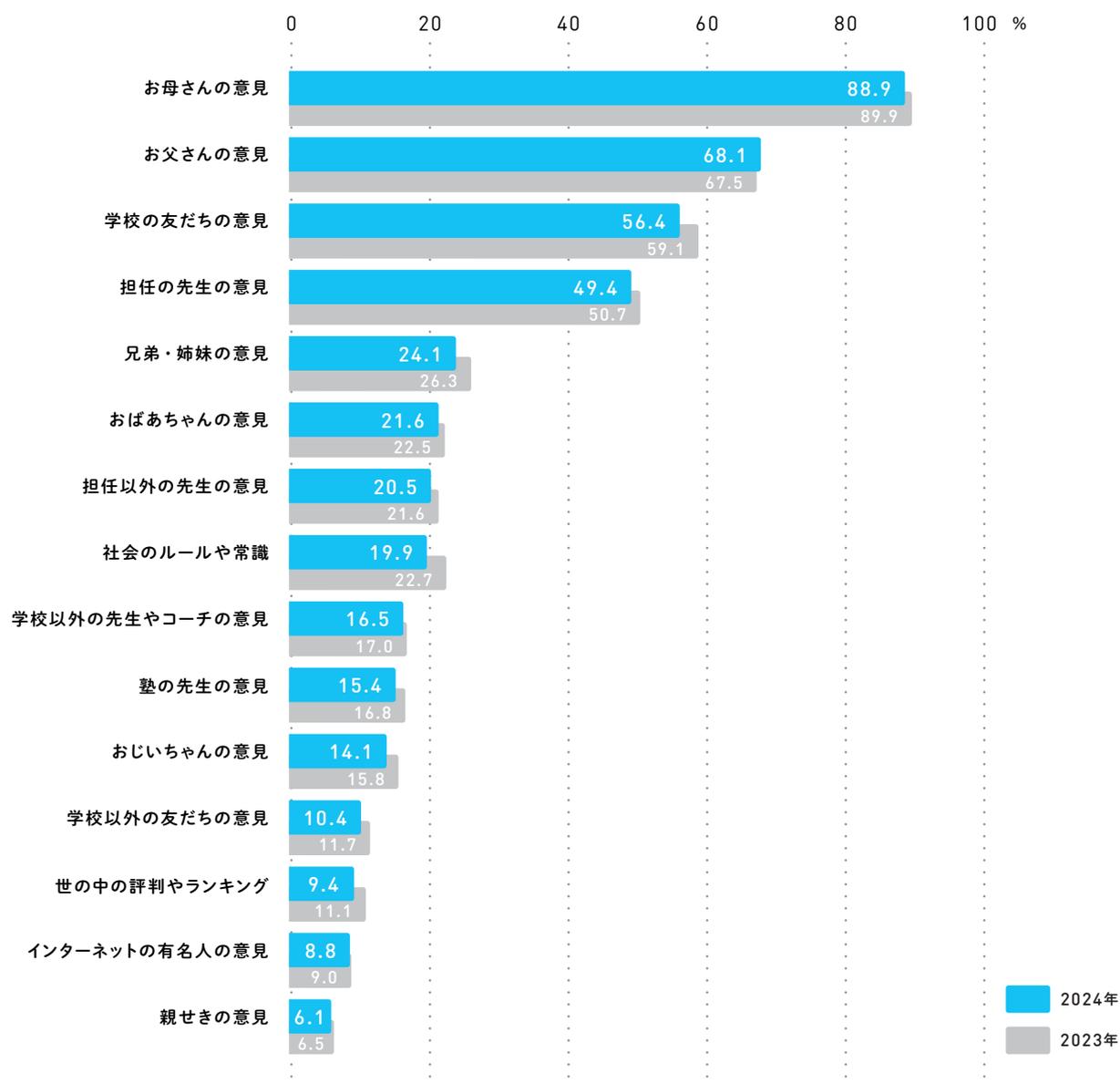


## 「お母さんの意見」の次に「お父さんの意見」

- 3位は「学校の友だちの意見」。「担任の先生の意見」も高め。
- 学年変化を見ると、「塾の先生の意見」は学年が上がるにつれスコアも高くなり、中3の受験のタイミングが最も高い。参考として「担任の先生の意見」の変化を見ると、こちらは中2で低くなるものの、中3で再び高くなる。
- 「お父さんの意見」は小4の75.3%をピークに低くなる。「お母さんの意見」も傾向としては「お父さんの意見」と同じだが、どの学年も80%以上のスコア。

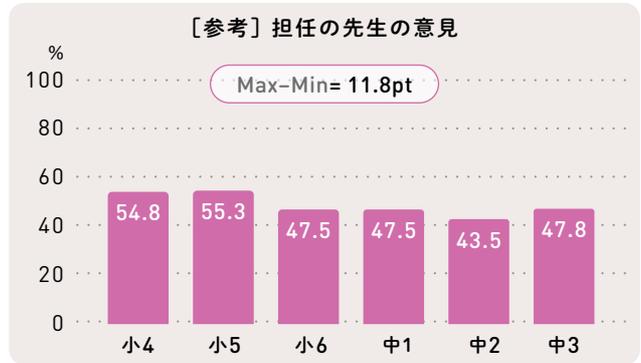
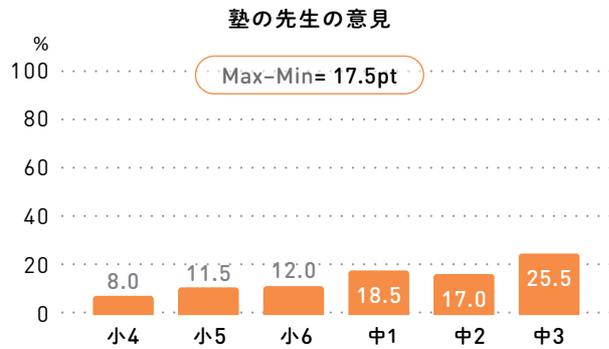
Q. ふだんあなたが何かしたり、決めたりするときに、参考にする考えや意見はどれですか。

### 全体 (TOP15)

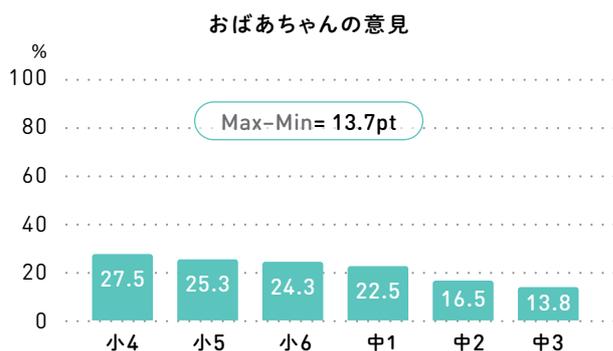
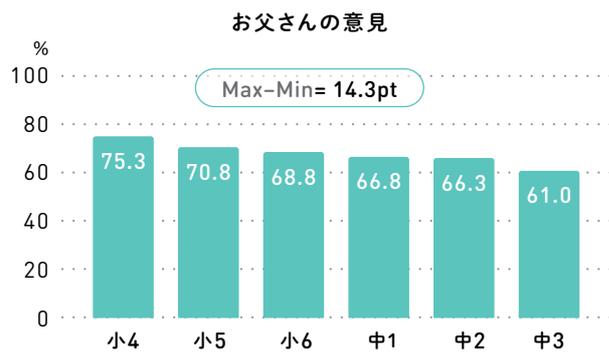




### 学年変化・高くなる項目



### 学年変化・低くなる項目

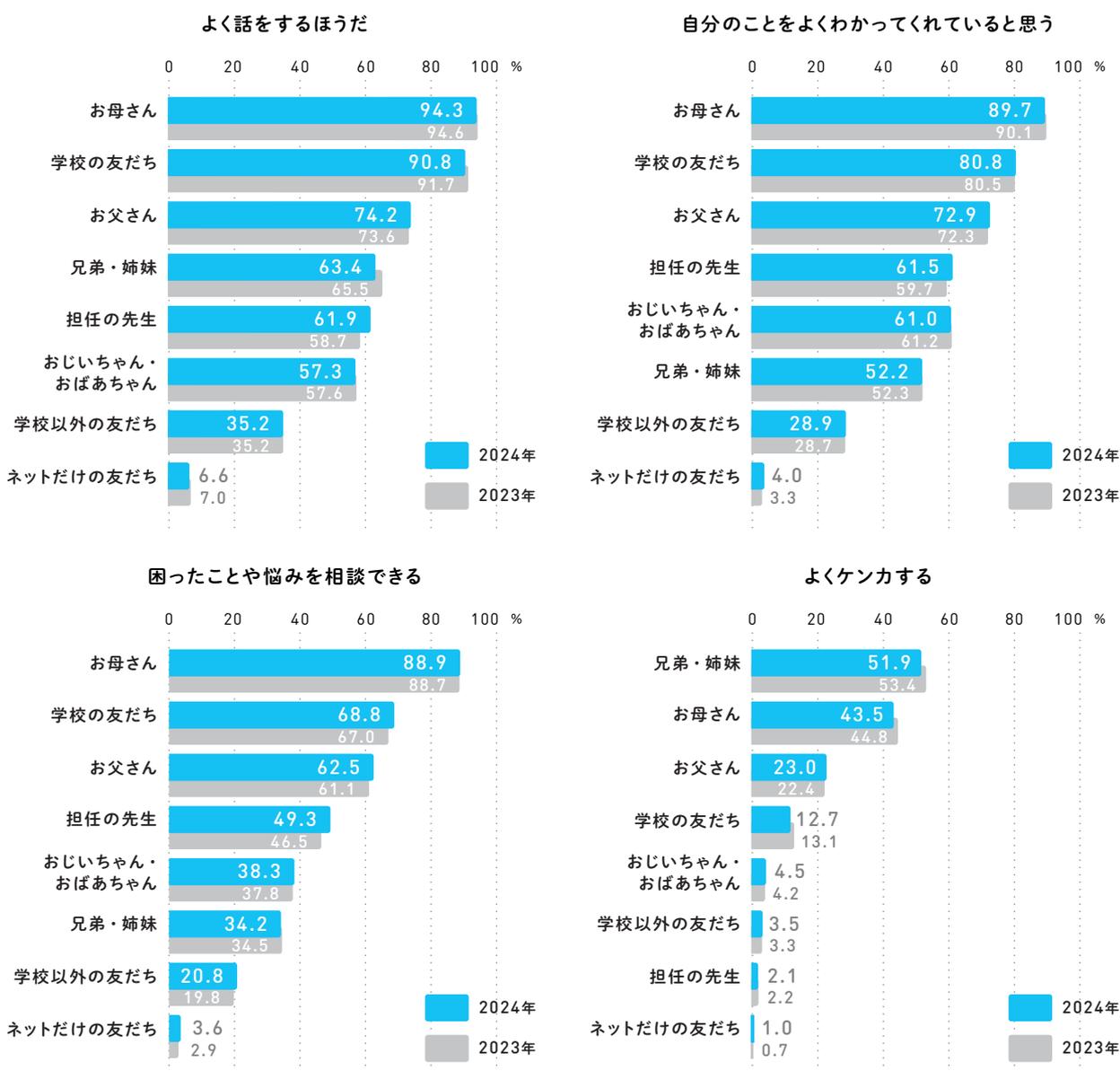


# メンターは「お母さん」

- 〈よく話をするほうだ〉〈自分のことをよくわかってきていると思う〉〈困ったことや悩みを相談できる〉の3項目で「お母さん」のスコアが90%前後と高い。
- 学年変化では、前述の3項目とも学年が上がるにつれスコアが低くなるのは「おじいちゃん・おばあちゃん」と「お父さん」。「お母さん」も低くなる傾向にあるのは同じだが、どの学年も80%以上を保持している。

Q. あなたはまわりの人とどのような関係ですか。

## 全体



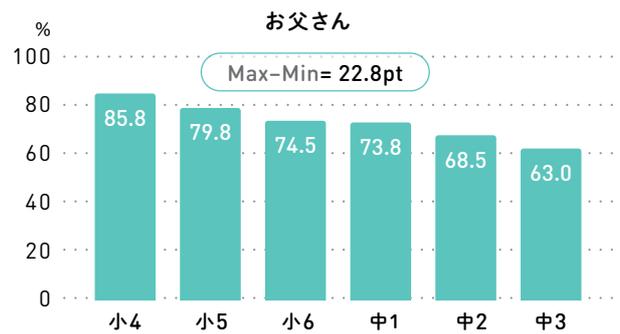
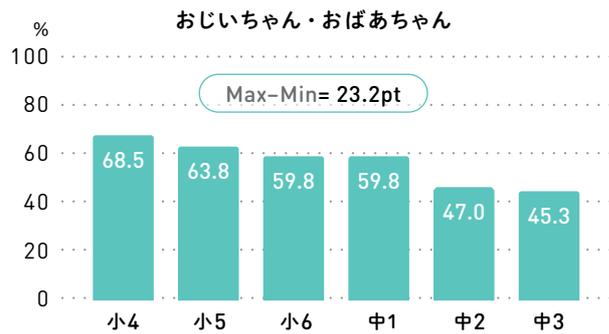


学年変化・高くなる項目

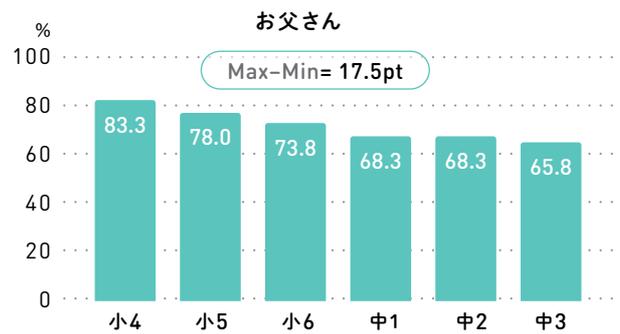
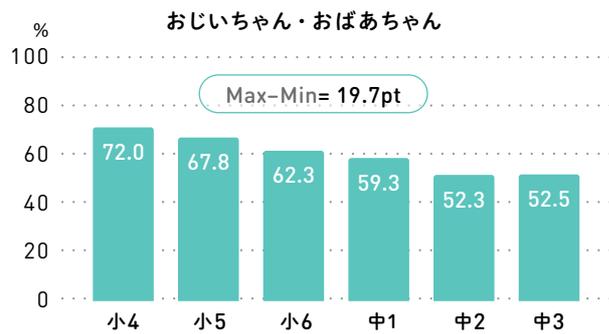
該当なし

学年変化・低くなる項目

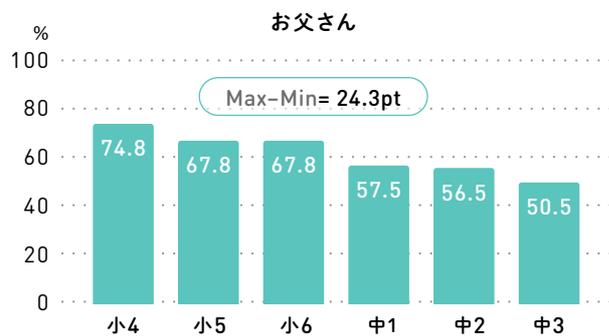
〈よく話をするほうだ〉



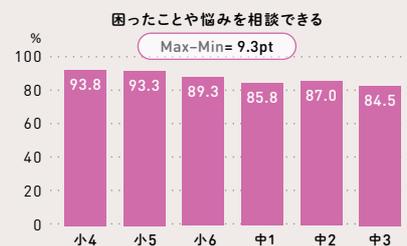
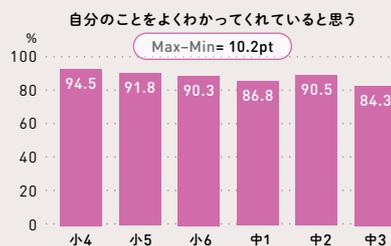
〈自分のことをよくわかってきていると思う〉



〈困ったことや悩みを相談できる〉



【参考】お母さん

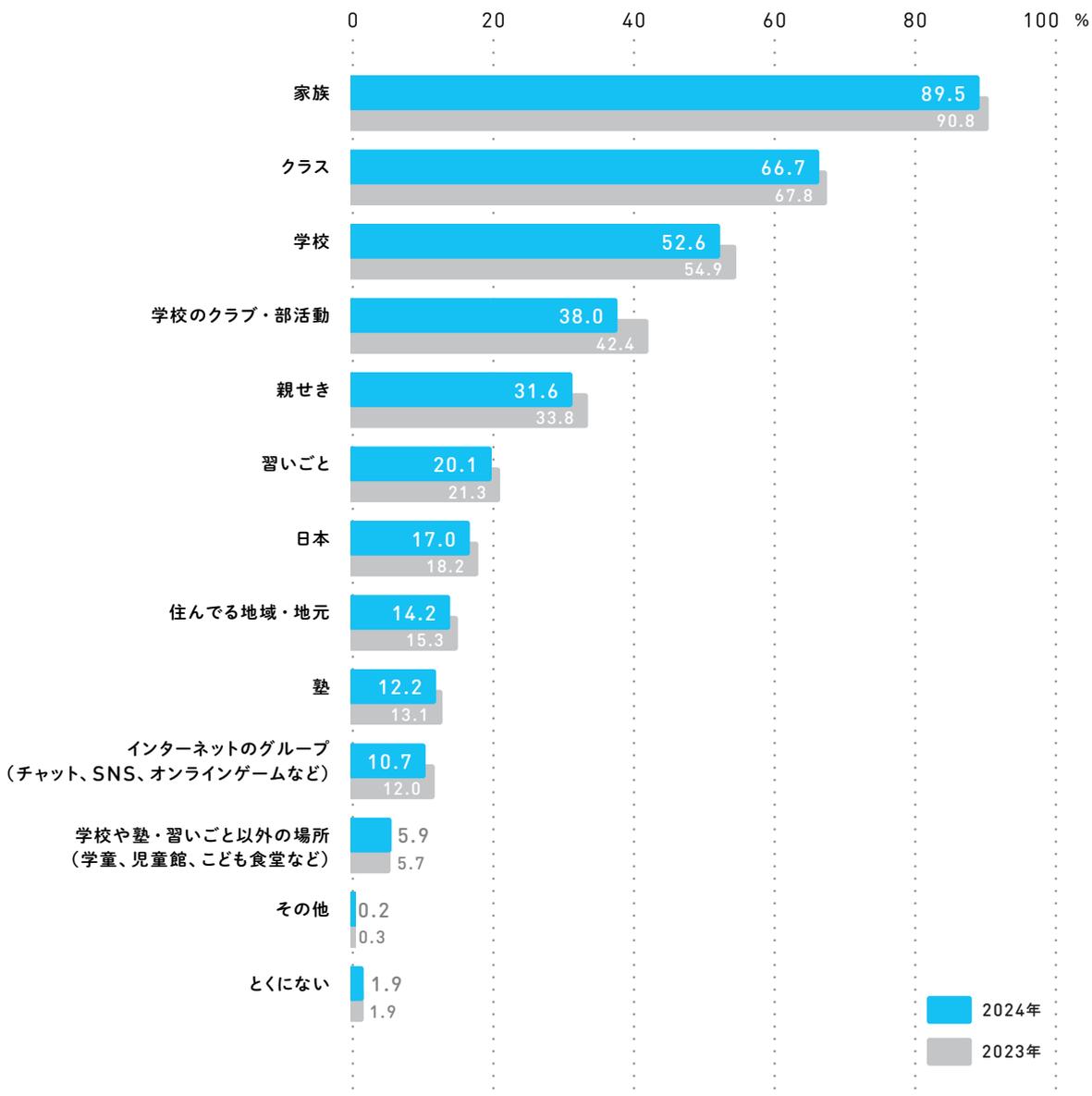


# わたしは「家族」の一員

- 最も高いのは「家族」で89.5%。
- 2位は「クラス」だが、1位「家族」とは-22.8ptと大差。
- 学年変化で、スコアが高くなるのは「インターネットのグループ」。一方、「習いごと」「クラス」へのなかま意識は低くなる。

Q. あなたが「その一員、なかま」だと感ずるのはどれですか。

全体



体験

人との  
関わり

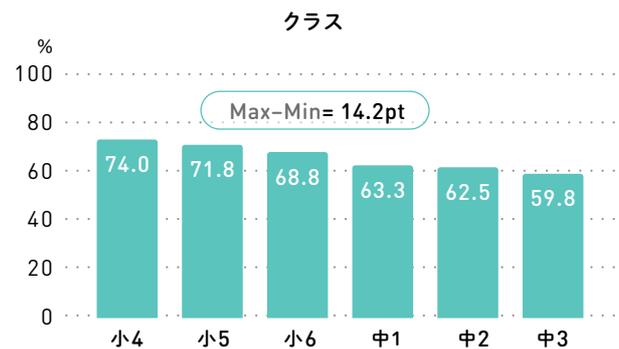
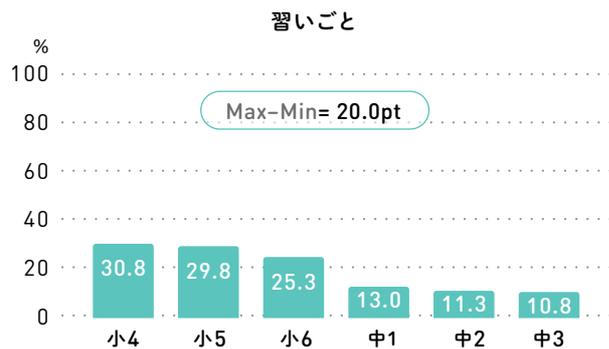
価値観

自己  
認識総合  
評価

## 学年変化・高くなる項目



## 学年変化・低くなる項目



## Column 06

〈一員、なかまを感じるもの〉小中ランキング

## 中学生にとっての部活動

〈一員、なかまと思うもの〉を小中別で見ると、中学生では「学校のクラブ・部活動」が「学校」を上回る3位です。部活動は中学生にとっては大事な居場所となっていることがうかがえますが、いま進められている部活動の地域移行がどう影響するのか、気になるところです。

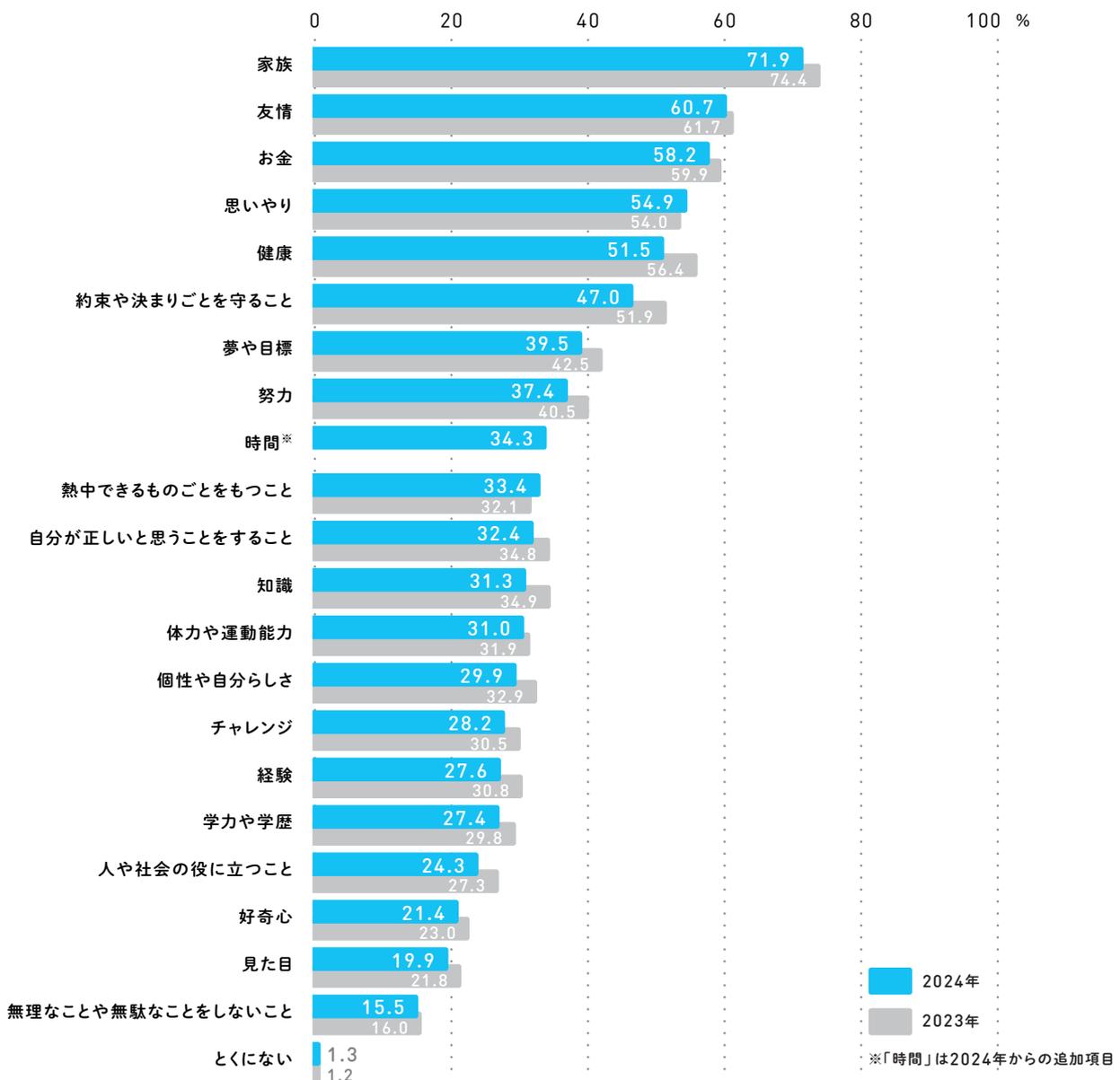
	小学生	%	中学生	%
1	家族	90.6	家族	88.3
2	クラス	71.5	クラス	61.8
3	学校	55.9	学校の クラブ・部活動	51.6
4	親せき	34.7	学校	49.3
5	習いごと	28.6	親せき	28.5

# 「家族」次いで「友情」「お金」

- 「家族」が7割超で1位。次いで「友情」「お金」が約6割で上位グループ。
- 学年変化では、中1以降で「学力や学歴」「見た目」のスコアが高くなる。

Q. あなたが大切に思うものはなんですか。

## 全体



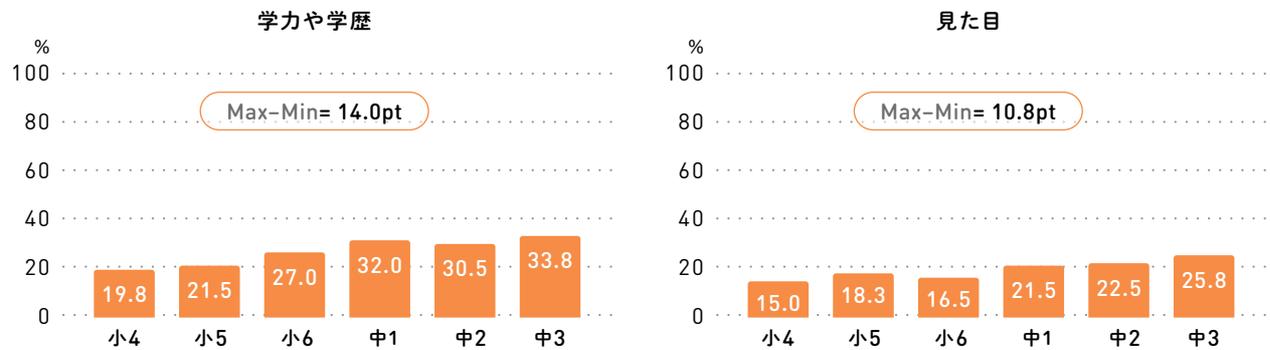
体験

人との  
関わり

価値観

自己  
認識総合  
評価

## 学年変化・高くなる項目



## 学年変化・低くなる項目

該当なし

## Column 07

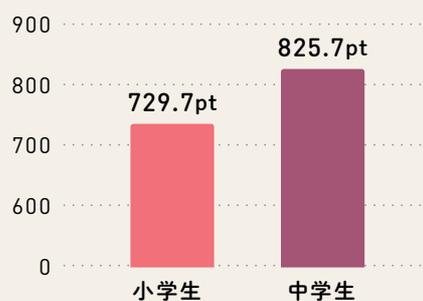
〈大切だと思うもの〉小中比較

## 大切なものが増える中学生

〈大切だと思うもの〉は、学年変化は一様ではないものの、全般的に小学生から中学生にかけてスコアが高くなる項目が目立ちます。小学生と中学生のスコア差が大きい

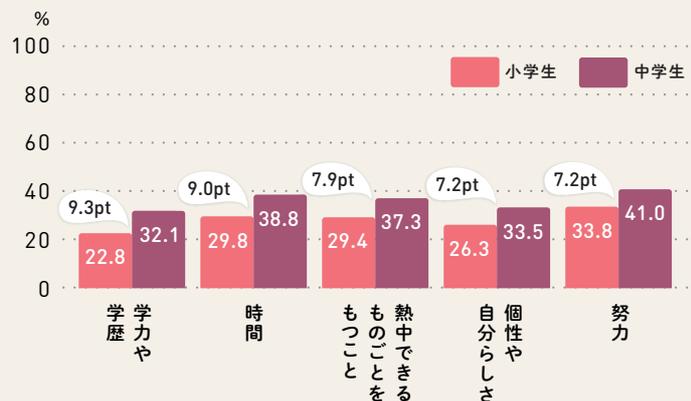
項目を見ると、「学力や学歴」や「時間」などと並んで「熱中できるものごとをもつこと」「個性や自分らしさ」などのスコアが高くなるのが興味深いところです。

〈大切だと思うもの〉スコア計\*



※「とくにない」を除いた全項目のスコア合計

中学生が小学生より高い項目 (TOP5)

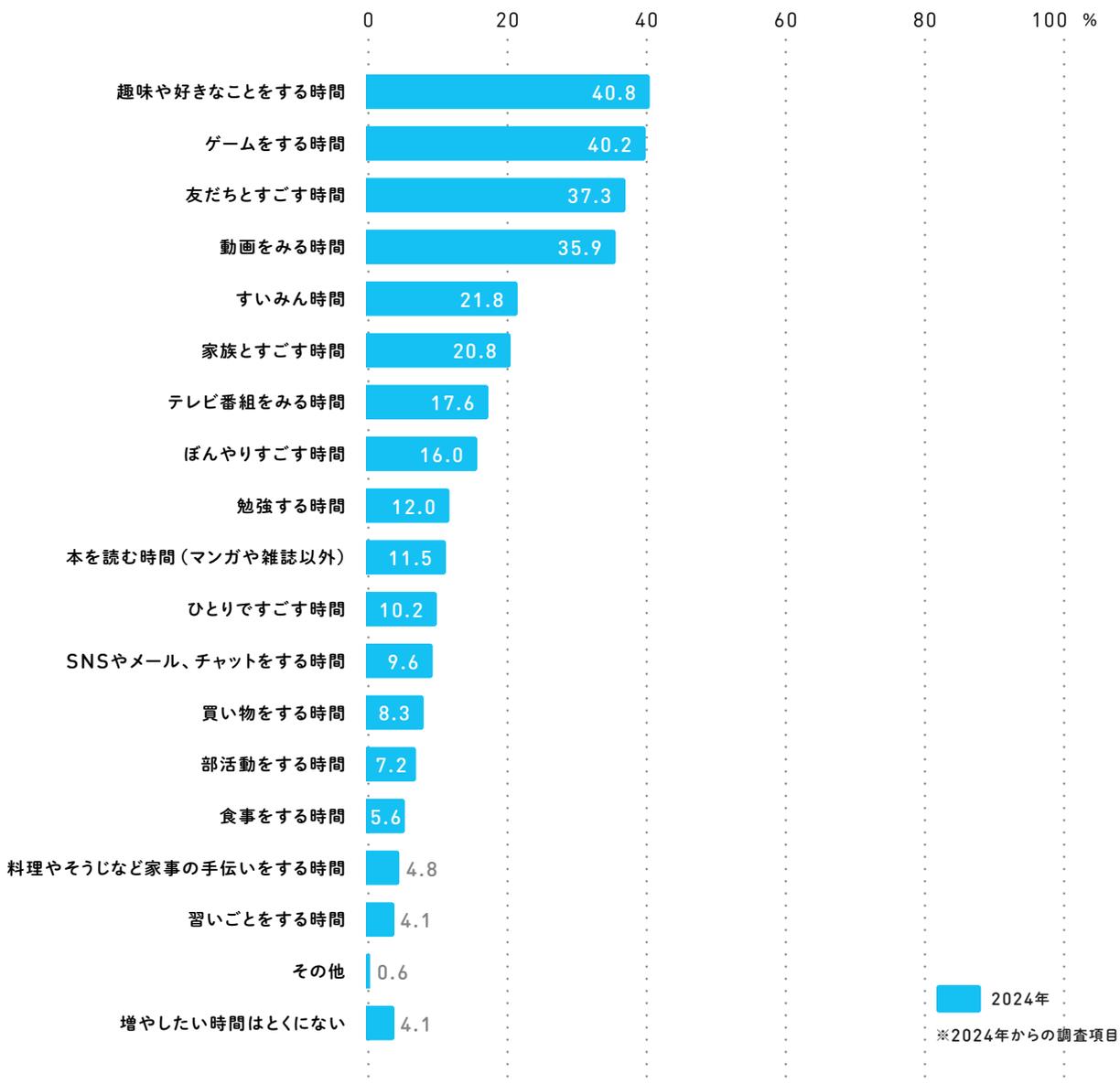


# 「趣味・好きなこと」「ゲーム」を増やしたい

- 1位は「趣味や好きなことをする時間」。次に僅差で「ゲームをする時間」。
- ただし学年変化では、「ゲームをする時間」は学年が上がるにつれてスコアが低くなる。
- 学年変化で「すいみん時間」「勉強時間」は、ともに小6→中1で5pt以上高くなる。

Q. あなたは1日のうち、どのような時間をもっと増やしたいと思いますか。

## 全体



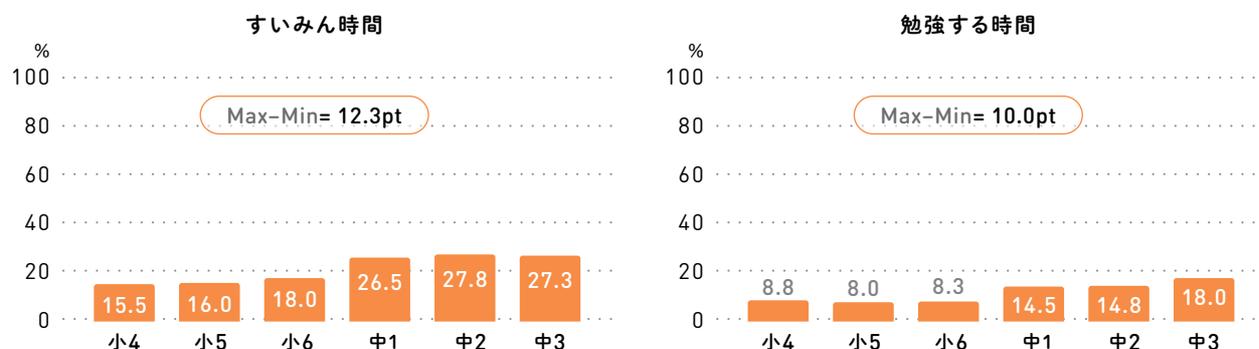
体験

人との  
関わり

価値観

自己  
認識総合  
評価

## 学年変化・高くなる項目



## 学年変化・低くなる項目



## Column 08

〈増やしたい時間〉小中×男女ランキング

## 男子は中学生になってもゲームしたい

〈増やしたい時間〉で「ゲームをする時間」は学年が上がるにつれてスコアが低くなりますが、男女別のランキングで見ると、男子は小学生だけでなく、中学生でも「ゲーム」が1位となりました。男子における根強いゲーム人気うかがえます。

	小学生男子	%	小学生女子	%	中学生男子	%	中学生女子	%
1	ゲームをする時間	57.3	趣味や好きなことをする時間	43.3	ゲームをする時間	49.2	趣味や好きなことをする時間	49.0
2	動画を見る時間	38.3	友だちと過ごす時間	41.3	趣味や好きなことをする時間	36.8	友だちと過ごす時間	36.3
3	友だちと過ごす時間	36.2	動画を見る時間	37.2	友だちと過ごす時間	35.2	動画を見る時間	34.3
4	趣味や好きなことをする時間	34.0	ゲームをする時間	33.2	動画を見る時間	33.7	すいみん時間	30.0
5	家族と過ごす時間	21.8	家族と過ごす時間	27.3	すいみん時間	24.3	ぼんやり過ごす時間	23.3

# 「やさしい」「まわりに合わせる」「思いやりがある」

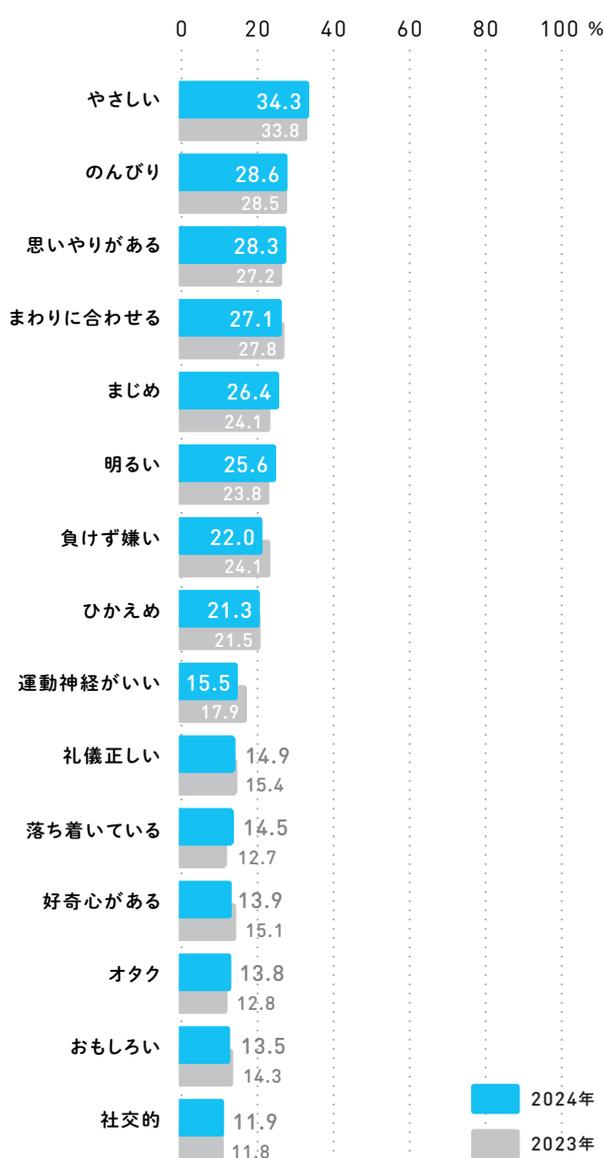
- 《5つまで》では、「やさしい」「のんびり」「思いやりがある」の順。
- 学年変化でスコアが高くなるのは「ひかえめ」。反対に低くなる項目には「明るい」「負けず嫌い」「おもしろい」があり、学年が上がるにつれて前になることに消極的になる様子が見られる。

Q. いまの自分を言葉で表すと、あなたは「どんな人」ですか。

全体（《いくつか》TOP15）



全体（《5つまで》TOP15）



体験

人との  
関わり

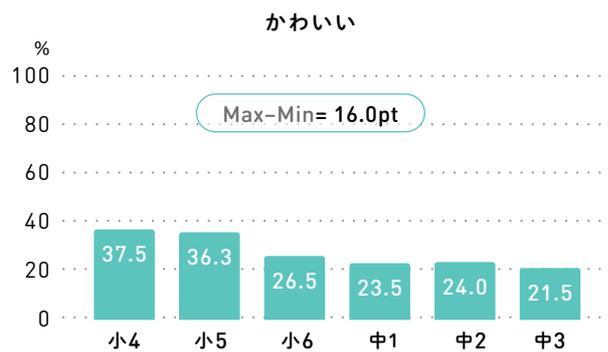
価値観

自己  
認識総合  
評価

## 《いくつかでも》学年変化・高くなる項目



## 《いくつかでも》学年変化・低くなる項目

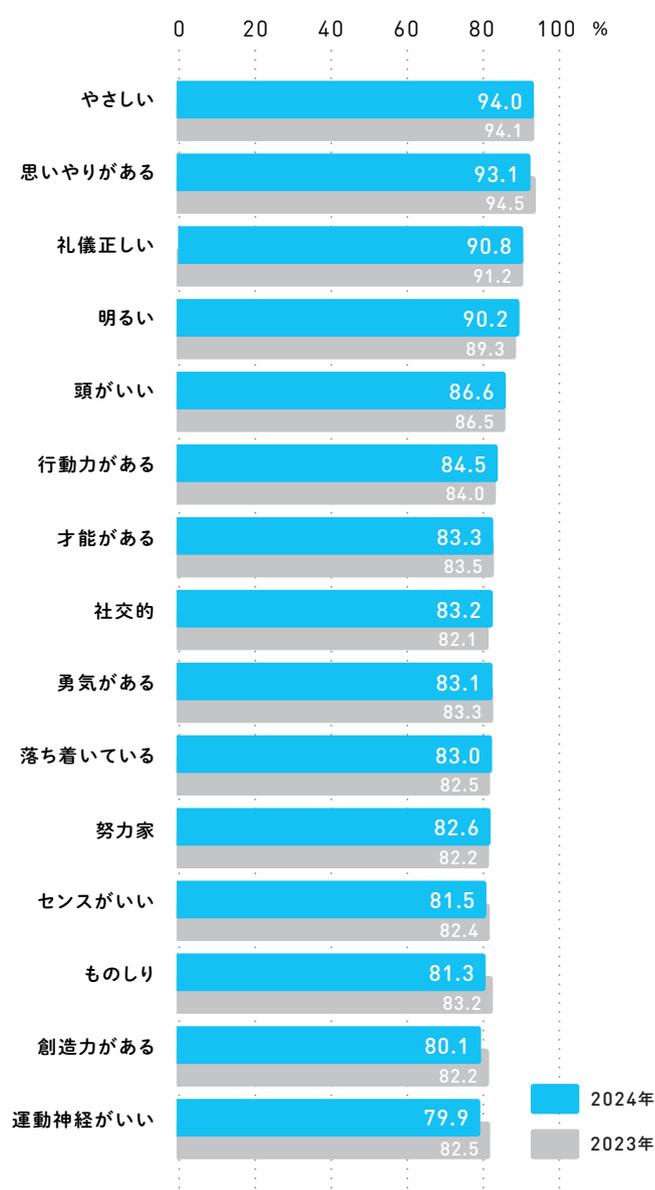


# 「やさしい」「思いやりがある」「礼儀正しい」

- 《いくつでも》の上位2位は「やさしい」「思いやりがある」で、《いまの自分《いくつでも》》の上位項目と同じ。3位には「礼儀正しい」があがる。
- 《5つまで》では、「頭がいい」が突出して高く、「やさしい」「思いやりがある」が続く。
- 学年変化では、「人気もの」のスコアが徐々に低くなる。

Q. あなたは「どんな人」になりたいですか。

全体（《いくつでも》TOP15）



全体（《5つまで》TOP15）



体験

人との  
関わり

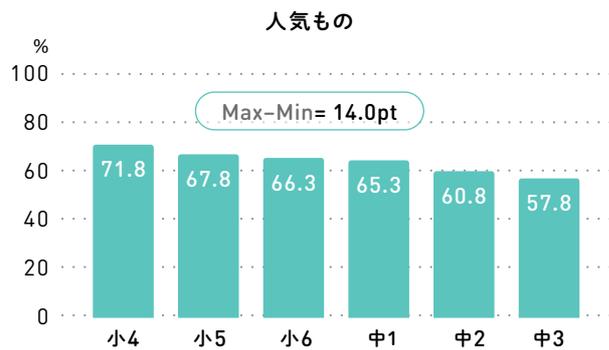
価値観

自己  
認識総合  
評価

## 《いくつかでも》学年変化・高くなる項目

該当なし

## 《いくつかでも》学年変化・低くなる項目



## Column 09

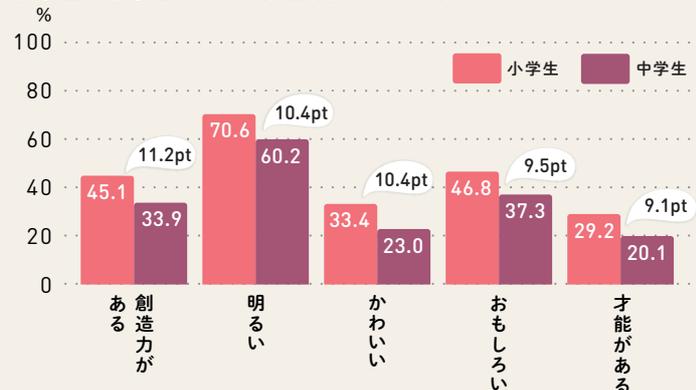
〈いまの自分〉小中比較

## 変化する 自己イメージ

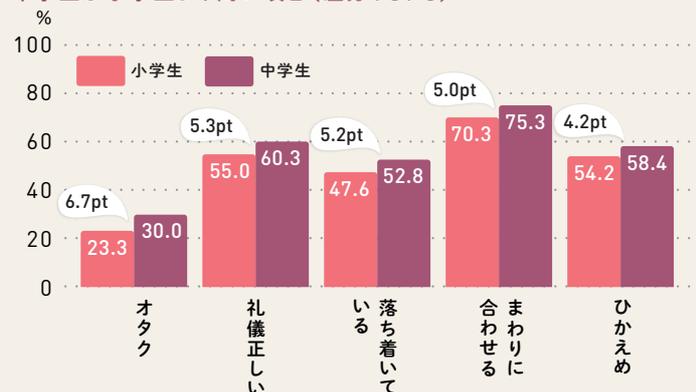
〈いまの自分(いくつかでも)〉で小学生と中学生のスコア差が大きい項目を見ると、小学生は動的で才気あふれるイメージの項目で、中学生は静的で内向きなイメージの項目でスコアが高くなっています。小学生が他者と比べることなく自分を表現する一方、中学生になると他者との関係性の中で自分のふるまいを調整しているようにも感じられます。



## 小学生が中学生より高い項目(差分TOP5)



## 中学生が小学生より高い項目(差分TOP5)

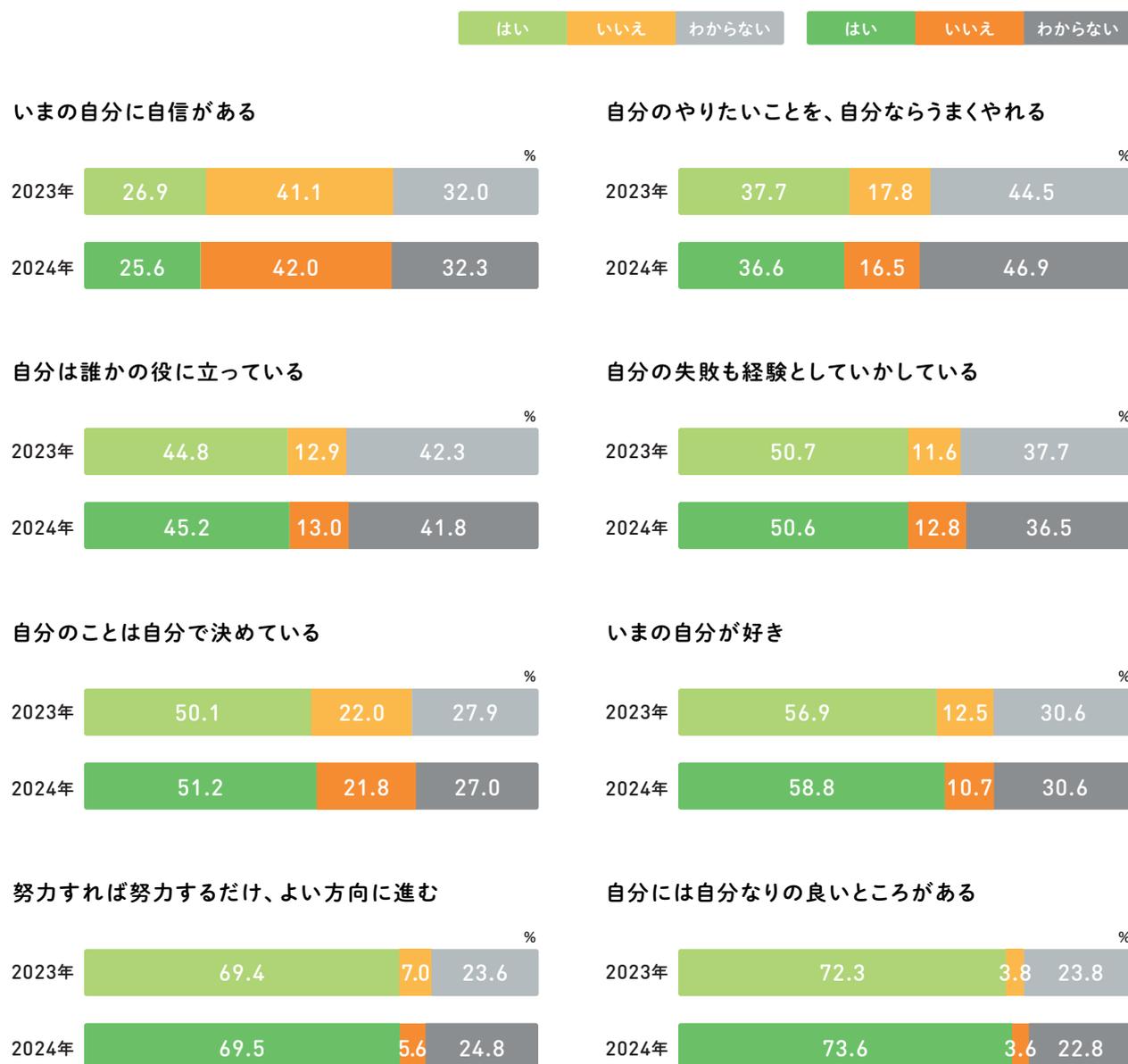


# 「いまの自分が好き」は6割、 「自分に自信」は3割

- 〈いまの自分が好き〉は58.8%。一方、〈いまの自分に自信がある〉は「はい」が26.9%で、「いいえ」と「わからない」が7割以上を占める。
- 学年変化では、「自分のことは自分で決めている」は中3のスコアが最も高いが、「いまの自分に自信がある」は学年が上がるとスコアは低くなっていき、中3では10%台になる。

Q. あなたは自分のことをどう思っていますか。

## 全体



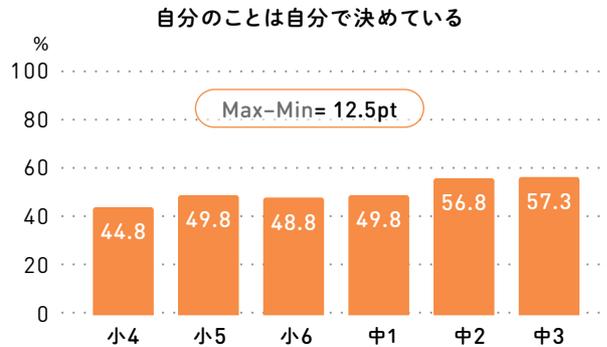
体験

人との  
関わり

価値観

自己  
認識総合  
評価

## 学年変化・高くなる項目



## 学年変化・低くなる項目



## Column 10

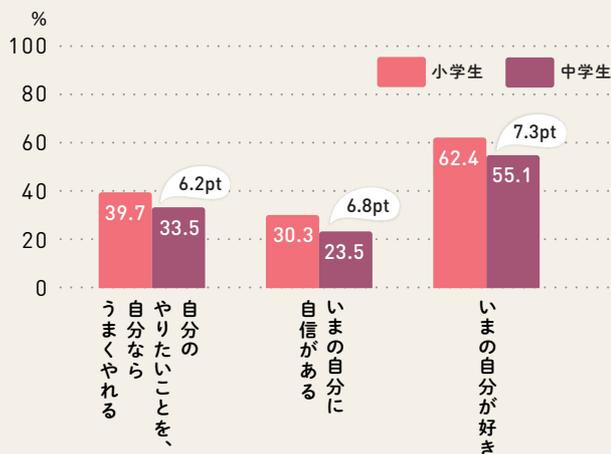
〈自己評価〉小中比較

## 経験をいかし、自分で決める中学生

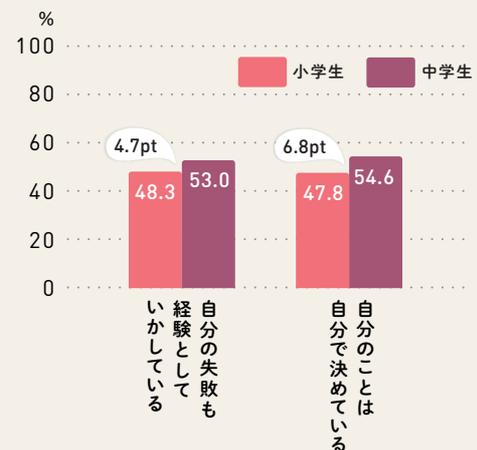
〈自己評価〉の各項目は、学年変化は一様でないものの、小中で比較すると、高くなる項目、変わらない項目、低くなる項目に分かれます。「自分のやりたいことを自分ならうまくやれる」「いまの自分に自信がある」といった、いわ

ゆる自己効力感や自己肯定感につながる項目は低くなりますが、一方で「自分の失敗も経験としていかしている」「自分のことは自分で決めている」といった項目は高くなっており、経験から学び、成長する姿が見て取れます。

## 小学生が中学生より高い項目



## 中学生が小学生より高い項目

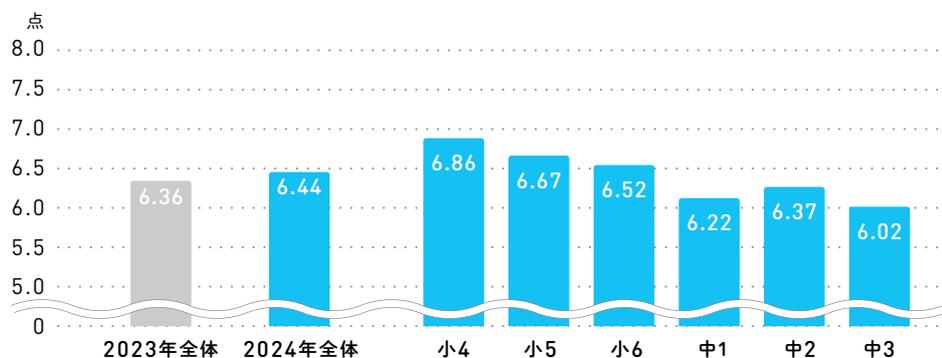


## 「しあわせ度」は10点満点中7点超

- 〈しあわせ度〉が7.36点で最も高く、次いで〈生活満足度〉6.84点、〈自分満足度〉6.44点の順。
- 3項目いずれも小4から徐々に低くなっていくが、中2で少し高くなるのは共通している。

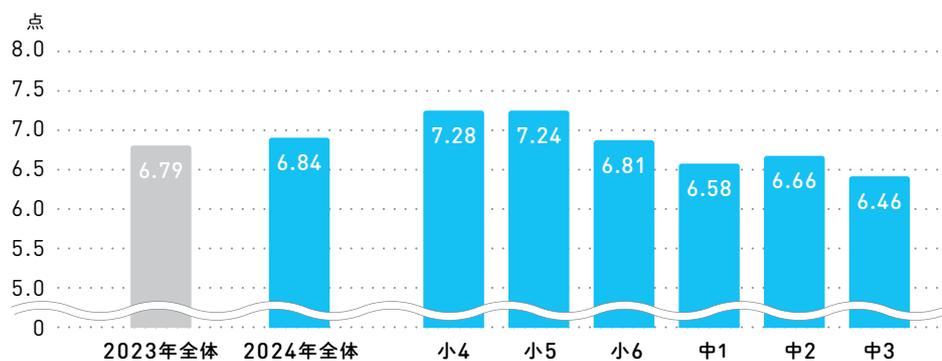
Q. あなたは、自分にどのくらい満足していますか。(10点満点)

自分満足度  
全体／学年変化  
(平均点)



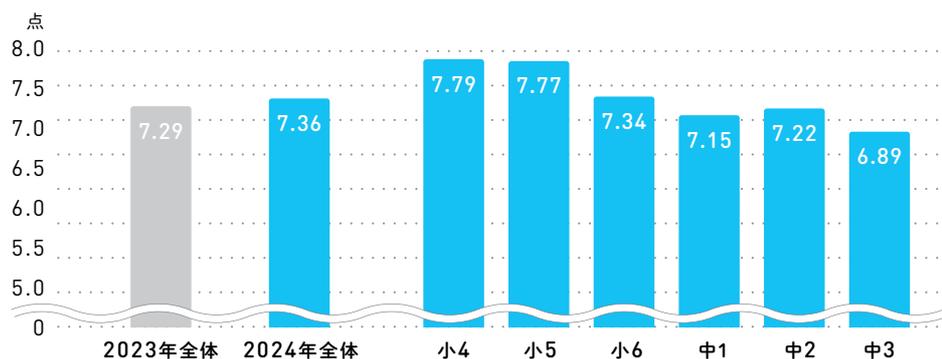
Q. あなたは、自分の生活にどのくらい満足していますか。(10点満点)

生活満足度  
全体／学年変化  
(平均点)



Q. あなたは自分のことをどのくらい「しあわせ」だと思っていますか。(10点満点)

しあわせ度  
全体／学年変化  
(平均点)





## 小4男子

Max 小4男子が最も高い項目		小4男子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よく+たまに計)	動物や虫などの生き物とふれあう	68.0%	44.2%	23.8pt
ふだんしていること(よくしている)	ゲームをする	82.5%	59.0%	23.5pt
増やしたい時間	ゲームをする時間	62.0%	40.2%	21.8pt
なりたい自分(いくつでも)	かっこいい	86.5%	65.9%	20.6pt
よくする趣味や遊び	ゲーム機でゲームをする	87.0%	67.2%	19.8pt
Min 小4男子が最も低い項目		小4男子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よく+たまに計)	メッセージアプリ、チャットアプリを使う	29.5%	65.6%	36.1pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	自分で髪型をセットしたり、お化粧をする	16.0%	50.8%	34.8pt
これからしたいこと	自分で髪型をセットしたり、お化粧をする	10.0%	44.1%	34.1pt
これからしたいこと	メッセージアプリ、チャットアプリを使う	19.0%	51.9%	32.9pt
これからしたいこと	自分で洋服を選ぶ、コーディネートする	20.5%	50.5%	30.0pt

## 小5男子

Max 小5男子が最も高い項目		小5男子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よく+たまに計)	公園に行く	93.5%	71.3%	22.2pt
これからしたいこと	外で体を動かして遊ぶ	71.0%	49.5%	21.5pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	外で体を動かして遊ぶ	92.0%	73.8%	18.2pt
ふだんしていること(よくしている)	公園に行く	36.0%	18.5%	17.5pt
ふだんしていること(よくしている)	友だちと遊ぶ	54.5%	42.5%	12.0pt
よくするスポーツ	水泳・スイミング	25.0%	13.0%	12.0pt
Min 小5男子が最も低い項目		小5男子	全体	全体との差分
これからしたいこと	好きな人やグループを推す、応援する	16.5%	35.6%	19.1pt
ふだんしていること(よくしている)	自分で髪型をセットしたり、お化粧をする	4.0%	23.0%	19.0pt
ふだんしていること(よくしている)	SNSをみる、投稿する	12.0%	31.0%	19.0pt
これからしたいこと	コンサートやライブをみに行く	12.0%	27.4%	15.4pt
なりたい自分(いくつでも)	ひかえめ	29.5%	41.5%	12.0pt

## 小6男子

Max 小6男子が最も高い項目		小6男子	全体	全体との差分
いまの自分(いくつでも)	ものしり	41.5%	29.8%	11.7pt
いまの自分(いくつでも)	才能がある	35.0%	24.6%	10.4pt
よくするスポーツ	野球・ソフトボール	16.0%	7.0%	9.0pt
いまの自分(いくつでも)	個性的	47.5%	39.0%	8.5pt
ふだんしていること(よくしている)	ひとりで遊ぶ	39.5%	31.5%	8.0pt
Min 小6男子が最も低い項目		小6男子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よくしている)	部活動に参加する	17.0%	39.5%	22.5pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	部活動に参加する	40.0%	61.3%	21.3pt
一員、なかまと感じるもの	学校のクラブ・部活動	18.5%	38.0%	19.5pt
これからしたいこと	部活動に参加する	24.5%	41.7%	17.2pt
これからしたいこと	ショッピングモールやレジャースポットに行く	50.0%	63.1%	13.1pt



Max 小4女子が最も高い項目		小4女子	全体	全体との差分
なりたい自分(いくつでも)	かわいい	87.0%	54.3%	32.7pt
この1年でした年中行事	ひな祭りのお祝いをした	56.5%	26.7%	29.8pt
これからしたいこと	公園に行く	68.5%	43.5%	25.0pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	授業以外で絵をかく、工作する、ものを作る	80.5%	57.0%	23.5pt
この1年でした年中行事	ハロウィンに仮装したり、パーティーをした	39.5%	16.0%	23.5pt
Min 小4女子が最も低い項目		小4女子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よくしている)	インターネットを使う	37.5%	61.9%	24.4pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	児童会や生徒会、委員会の活動に参加する	37.0%	57.4%	20.4pt
なりたい自分(いくつでも)	かっこいい	47.5%	65.9%	18.4pt
なりたい自分(5つまで)	かっこいい	3.0%	19.5%	16.5pt
よくする趣味や遊び	携帯やスマホでゲームをする	39.0%	53.0%	14.0pt



Max 小5女子が最も高い項目		小5女子	全体	全体との差分
よくする趣味や遊び	絵やイラストをかく	57.5%	28.7%	28.8pt
これからしたいこと	授業以外で絵をかく、工作する、ものを作る	58.5%	31.5%	27.0pt
これからしたいこと	自分で髪型をセットしたり、お化粧をする	70.5%	44.1%	26.4pt
これからしたいこと	自分で洋服を選ぶ、コーディネートする	75.5%	50.5%	25.0pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	図書館に行く	71.0%	51.5%	19.5pt
なりたい自分(5つまで)	かわいい	36.5%	17.0%	19.5pt
Min 小5女子が最も低い項目		小5女子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よく+たまに計)	ひとりで晩ごはんを食べる	8.0%	19.3%	11.3pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	友だちと晩ごはんを食べる	14.5%	22.5%	8.0pt
自己評価	自分の失敗も経験としていかしている	44.0%	50.6%	6.6pt
ふだん接している人	ネットだけの友だち	6.5%	12.6%	6.1pt
まわりの人との関係性: ネットだけの友だち	よく話をする方だ	1.5%	6.6%	5.1pt



Max 小6女子が最も高い項目		小6女子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よく+たまに計)	児童会や生徒会、委員会の活動に参加する	71.5%	57.4%	14.1pt
ふだんしていること(よくしている)	児童会や生徒会、委員会の活動に参加する	32.0%	21.1%	10.9pt
これからしたいこと	児童会や生徒会、委員会の活動に参加する	29.0%	21.1%	7.9pt
ふだんしていること(よくしている)	通信教育を受ける	24.0%	16.6%	7.4pt
ふだん接している人	親せき	69.0%	61.8%	7.2pt
Min 小6女子が最も低い項目		小6女子	全体	全体との差分
よくする趣味や遊び	スポーツを観る	6.5%	17.3%	10.8pt
大切だと思うもの	体力や運動能力	21.5%	31.0%	9.5pt
大切だと思うもの	時間	25.0%	34.3%	9.3pt
これからしたいこと	ひとりで遊ぶ	35.0%	43.2%	8.2pt
いまの自分(いくつでも)	礼儀正しい	49.5%	57.6%	8.1pt



Max 中1男子が最も高い項目		中1男子	全体	全体との差分
これからしたいこと	テレビ番組をみる	76.0%	68.2%	7.8pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	留守番をする	91.5%	84.5%	7.0pt
増やしたい時間	部活動をする時間	14.0%	7.2%	6.8pt
ふだん接している人	歴史上の人物	32.5%	26.0%	6.5pt
一員、なかまと感じるもの	インターネットのグループ	17.0%	10.7%	6.3pt
Min 中1男子が最も低い項目		中1男子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よく+たまに計)	社会科見学や職場体験に参加する	29.5%	42.5%	13.0pt
まわりの人との関係性:担任の先生	自分のことをよくわかってきていると思う	49.0%	61.5%	12.5pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	本を読む(マンガや雑誌以外)	56.0%	68.3%	12.3pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	自分で考えたり、計画したことをやる(学校行事や、家族・友だちとのイベントなど)	52.0%	63.8%	11.8pt
これからしたいこと	授業以外で歌を歌う、楽器を演奏する	18.0%	28.5%	10.5pt



Max 中2男子が最も高い項目		中2男子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よくしている)	部活動に参加する	72.0%	39.5%	32.5pt
よくする趣味や遊び	携帯やスマホでゲームをする	75.0%	53.0%	22.0pt
一員、なかまと感じるもの	学校のクラブ・部活動	55.5%	38.0%	17.5pt
よくする趣味や遊び	スポーツをする	42.5%	25.5%	17.0pt
これからしたいこと	授業以外でスポーツをする	57.0%	40.3%	16.7pt
Min 中2男子が最も低い項目		中2男子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よく+たまに計)	図書館に行く	37.0%	51.5%	14.5pt
ふだんしていること(よくしている)	家で勉強する	35.5%	49.6%	14.1pt
これからしたいこと	本を読む(マンガや雑誌以外)	34.5%	47.4%	12.9pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	遊園地やテーマパークに行く	51.5%	64.2%	12.7pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	家のそうじやかたづけの手伝いをする	57.5%	70.0%	12.5pt



Max 中3男子が最も高い項目		中3男子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よく+たまに計)	ひとりで晩ごはんを食べる	42.0%	19.3%	22.7pt
参考にする考えや意見	塾の先生の意見	32.0%	15.4%	16.6pt
ふだんしていること(よくしている)	インターネットを使う	77.5%	61.9%	15.6pt
ふだん接している人	塾の先生	58.0%	42.6%	15.4pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	友だちと晩ごはんを食べる	36.0%	22.5%	13.5pt
Min 中3男子が最も低い項目		中3男子	全体	全体との差分
なりたい自分(いくつでも)	かわいい	18.5%	54.3%	35.8pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	授業以外で絵をかく、工作する、ものを作る	27.0%	57.0%	30.0pt
この1年でした年中行事	バレンタインデーにプレゼントをおくった	4.5%	32.9%	28.4pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	家族と勉強する	36.0%	62.7%	26.7pt
よくする趣味や遊び	絵やイラストをかく	5.0%	28.7%	23.7pt

## 中1女子

Max 中1女子が最も高い項目		中1女子	全体	全体との差分
この1年でした年中行事	バレンタインデーにプレゼントをおくった	62.5%	32.9%	29.6pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	部活動に参加する	84.5%	61.3%	23.2pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	メッセージアプリ、チャットアプリを使う	88.5%	65.6%	22.9pt
これからしたいこと	部活動に参加する	62.0%	41.7%	20.3pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	友だちと勉強する	65.5%	51.1%	14.4pt
Min 中1女子が最も低い項目		中1女子	全体	全体との差分
なりたい自分(いくつでも)	カッコいい	47.5%	65.9%	18.4pt
ふだんしていること(よくしている)	テレビ番組をみる	39.5%	52.0%	12.5pt
いまの自分(いくつでも)	才能がある	14.0%	24.6%	10.6pt
いまの自分(いくつでも)	カッコいい	6.0%	15.9%	9.9pt
よくする趣味や遊び	映画をみる	14.0%	22.6%	8.6pt

## 中2女子

Max 中2女子が最も高い項目		中2女子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よくしている)	自分で髪型をセットしたり、お化粧をする	48.5%	23.0%	25.5pt
ふだんしていること(よくしている)	自分で洋服を選ぶ、コーディネートする	54.5%	32.8%	21.7pt
これからしたいこと	好きなお店や気になるお店をみて歩く	57.5%	42.0%	15.5pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	好きなお店や気になるお店をみて歩く	68.0%	54.1%	13.9pt
よくする趣味や遊び	写真を撮る	28.0%	18.2%	9.8pt
Min 中2女子が最も低い項目		中2女子	全体	全体との差分
これからしたいこと	公園に行く	18.0%	43.5%	25.5pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	海や山、川など自然の中で遊ぶ	29.0%	47.8%	18.8pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	地域の活動に参加する(自治会、町内会、子ども会など)	25.5%	41.7%	16.2pt
これからしたいこと	海や山、川など自然の中で遊ぶ	24.0%	40.2%	16.2pt
まわりの人との関係性:担任の先生	よく話をする方だ	46.5%	61.9%	15.4pt

## 中3女子

Max 中3女子が最も高い項目		中3女子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よく+たまに計)	自分で髪型をセットしたり、お化粧をする	82.5%	50.8%	31.7pt
ふだんしていること(よくしている)	音楽をきく	66.5%	36.8%	29.7pt
ふだんしていること(よくしている)	SNSをみる、投稿する	60.5%	31.0%	29.5pt
これからしたいこと	好きな人やグループを推す、応援する	65.0%	35.6%	29.4pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	SNSをみる、投稿する	81.0%	53.5%	27.5pt
Min 中3女子が最も低い項目		中3女子	全体	全体との差分
ふだんしていること(よく+たまに計)	外で体を動かして遊ぶ	40.0%	73.8%	33.8pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	授業以外でスポーツをする	31.0%	61.5%	30.5pt
ふだんしていること(よくしている)	ゲームをする	30.0%	59.0%	29.0pt
ふだんしていること(よく+たまに計)	公園に行く	43.0%	71.3%	28.3pt
よくする趣味や遊び	ゲーム機でゲームをする	39.0%	67.2%	28.2pt

## こども定点2024 調査項目リスト

体験	ふだんしていること (よくしている・たまにしている) これからしたいこと これから一番したいこと よくする趣味や遊び している習いごと 習いごとの好き嫌い よくするスポーツ この1年でした年中行事
人との関わり	ふだん接している人 好きな人 参考にする考えや意見 まわりの人との関係性
価値観	一員、なかまと感じるもの 大切だと思うもの 増やしたい時間
自己認識	いまの自分《いくつでも》 いまの自分《5つまで》 なりたい自分《いくつでも》 なりたい自分《5つまで》 自己評価
総合評価	自分満足度 生活満足度 しあわせ度

## こども定点2024

◎ 企画・編集

公益財団法人 博報堂教育財団 こども研究所

<https://kodomoken.hakuhodofoundation.or.jp/>

◎ 調査・分析協力

QO 株式会社

◎ 編集協力・デザイン

松本哲治(株式会社 アストラカン)

松本光代(株式会社 アストラカン)

◎ 印刷・製本

株式会社 あさひ印刷

◎ 発行日

2025年3月31日

◎ 発行人

中馬淳

◎ 発行所

公益財団法人 博報堂教育財団

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目2番3号

日比谷国際ビル14階

TEL03-6206-6266

<https://www.hakuhodofoundation.or.jp/>

